

内外経済動向

2025年10月

経済産業政策局 調査課



☐ **日本經濟**

☐ 米国經濟

☐ 中国經濟

☐ 欧州經濟

9 月 月 例 経 済 報 告 の 概 要 （ 9 / 2 9 公 表 ）

< 総括判断 > （下線部変更）

今月

景気は、米国の通商政策による影響が自動車産業を中心にみられるものの、緩やかに回復している。

- | | |
|---------------|--|
| （今年7月、8月） | 景気は、米国の通商政策等による影響が一部に見られるものの、緩やかに回復している。 |
| （今年4月～6月） | 景気は緩やかに回復しているが、米国の通商政策等による不透明感が見られる。 |
| （昨年8月～今年3月） | 景気は、一部に足踏みが残るものの、緩やかに回復している。 |
| （昨年2月～7月） | 景気は、このところ足踏みが見られるが、緩やかに回復している。 |
| （一昨年11月～昨年1月） | 景気は、このところ一部に足踏みが見られるが、緩やかに回復している。 |
| （一昨年5月～10月） | 景気は、緩やかに回復している。 |
| （一昨年3・4月） | 景気は、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している。 |
| （一昨年1・2月） | 景気は、このところ一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している。 |

< 先行き > （変更無し）

今月

先行きについては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待されるが、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクには留意が必要である。

加えて、物価上昇の継続が消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費に及ぼす影響なども、我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、金融資本市場の変動等の影響に引き続き注意する必要がある。

GDP

- ・ 2025年4-6月期実質GDP（2次速報値）は、5四半期連続のプラス成長。
- ・ 民間企業設備や民間最終消費支出、輸出の増加がプラスに寄与し、実質GDPは+0.5%（年率2.2%）。
- ・ 年率換算では、名目で 635.1 兆円（過去最高）、実質で 564.3 兆円。

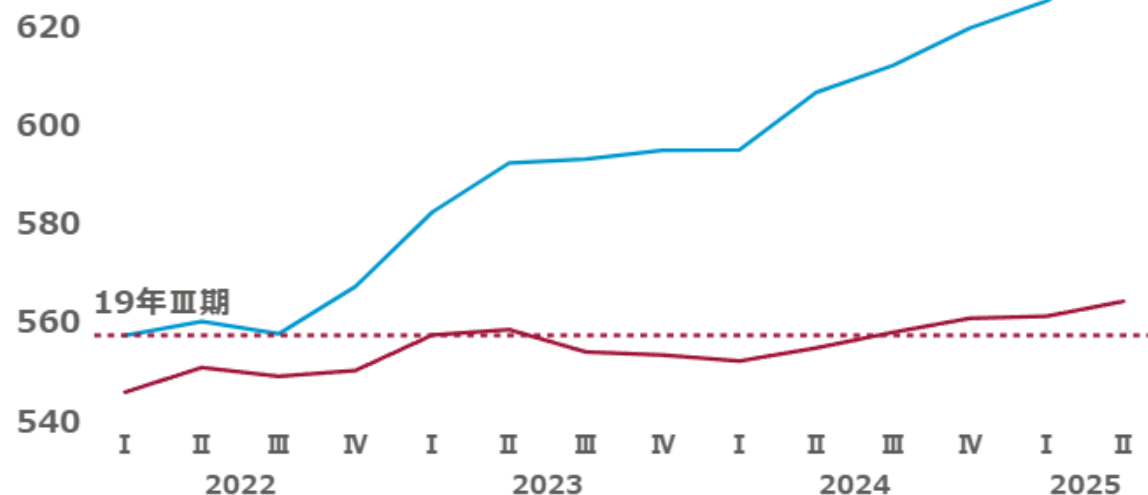
実質GDPの成長率の推移（年率換算）

（前期比年率換算（%）、寄与度（%pt））



GDPの推移（年率換算）

640（兆円）



最新値

2025年4-6月期

GDP 2.2%

設備 0.5 %pt

消費 0.9 %pt

住宅 0.1 %pt

輸出 1.8 %pt

輸入▲0.6 %pt

公需▲0.3 %pt

在庫▲0.2 %pt

最新値

2025年4-6月期

実質

564.3

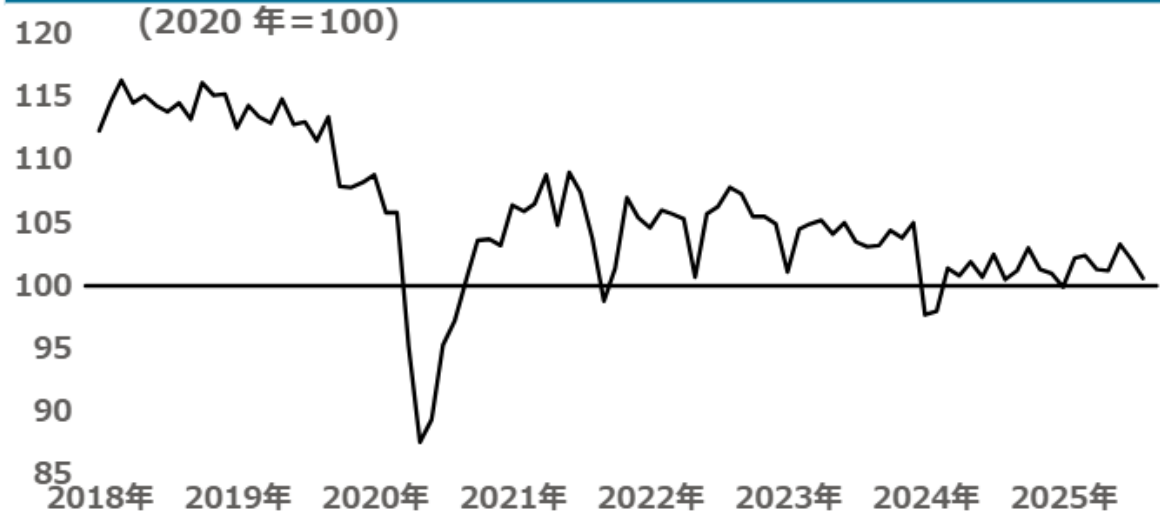
名目

635.1

生産

- ・ 2025年8月は、前月比 ▲1.5% と2ヶ月連続の低下。電気・情報通信機械工業など多くの業種が低下。生産用機械工業は2ヶ月連続低下。自動車工業は2ヶ月ぶり、電子部品・デバイス工業は3ヶ月連続上昇。
- ・ 予測値は、9月が前月比 +4.1%（補正值 同 +2.3%）、10月が同 +1.2%。
- ・ 2025年8月の生産の基調判断は「生産は一進一退」。（据え置き）

鉱工業生産の推移

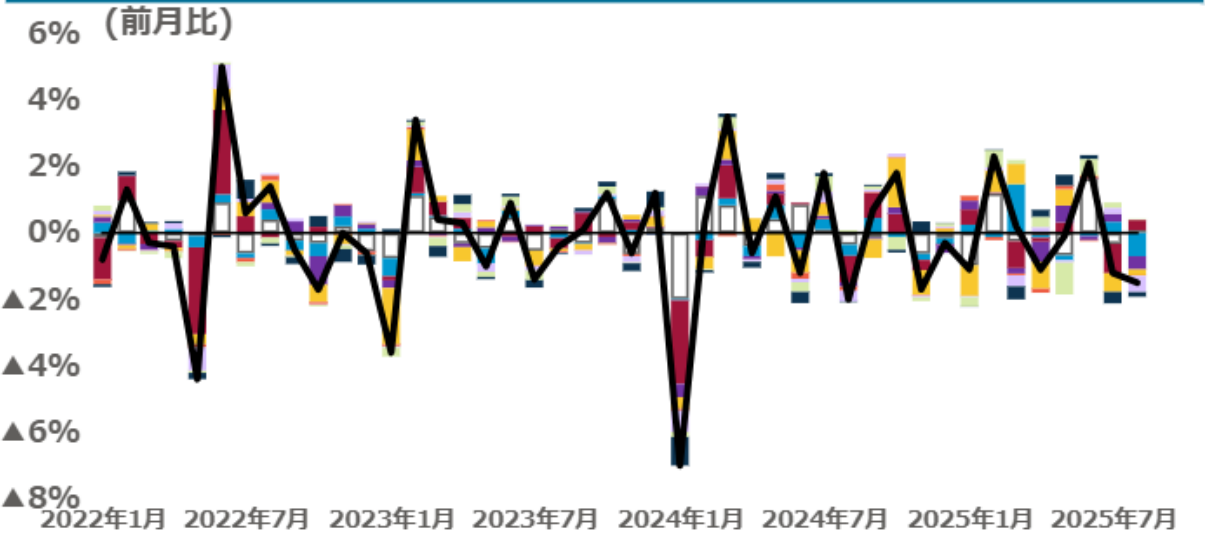


最新値
2025/08

鉱工業指数
100.6

(資料) 経済産業省「鉱工業指数」季節調整値、2025年10月15日確報公表

変動要因（業種別）



最新値
2025/08

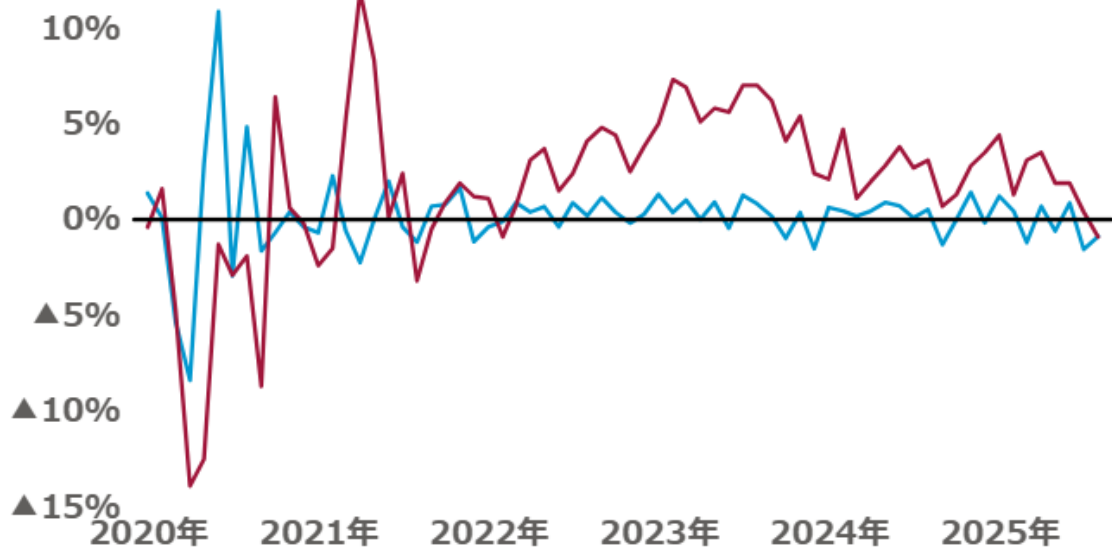
鉄鋼・非鉄工業	汎用・業務用機械工業	電子部品・デバイス工業	生産用機械工業	化学工業
自動車工業	電気・情報通信機械工業	食料品・たばこ工業	その他	鉱工業

消費①

- ・ 2025年8月の小売業販売額（前年同月比）は▲0.9%で減少となり、前月比は ▲0.9%で減少となった。
- ・ 主要な業態では、前年同月比でスーパーは 増加、百貨店は 増加、コンビニは 増加となった。

小売業販売額

15% (前年同月比、前月比)



最新値

2025/08

前年同月比

▲0.9%

前月比

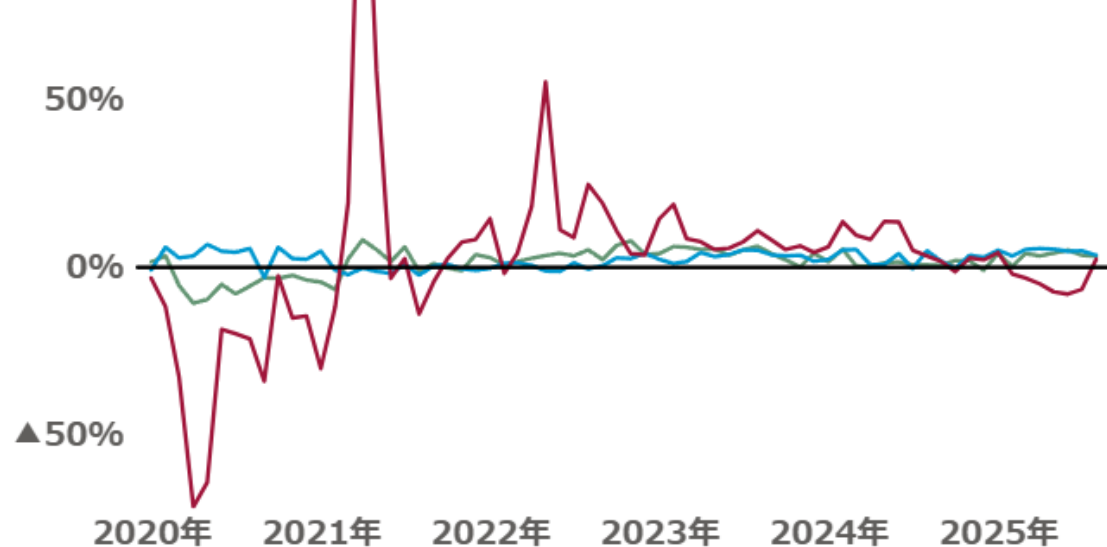
▲0.9%

(注) 前月比は季節調整値。

(資料) 経済産業省「商業動態統計」2025年10月15日公表（確報値）

スーパー・百貨店・コンビニ（全店）

100% (前年同月比)



最新値

2025/08

スーパー

3.6%

百貨店

2.4%

コンビニ

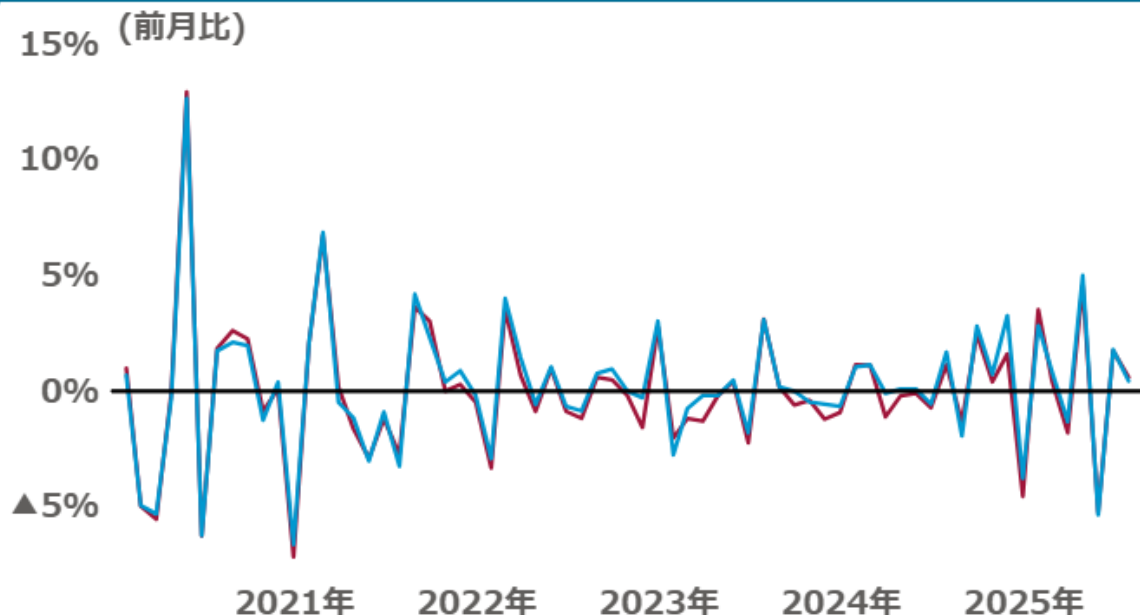
3.3%

(資料) 経済産業省「商業動態統計」2025年10月15日公表（確報値）

消費②

- ・ 2025年8月の実質家計消費支出は前月比 0.6% とプラス（前年同月比は 2.3% とプラス）。
なお、名目家計消費支出は前月比 0.4%（前年同月比は +5.5% ）。
- ・ 消費者マインドは、持ち直しの動きがみられる。

家計消費支出の推移



最新値

2025/08

実質

0.6%

名目

0.4%

(注) 二人以上の世帯、季節調整値。
(資料) 総務省「家計調査」2025年10月7日公表

消費者態度指数



最新値

2025/09

消費者態度指数

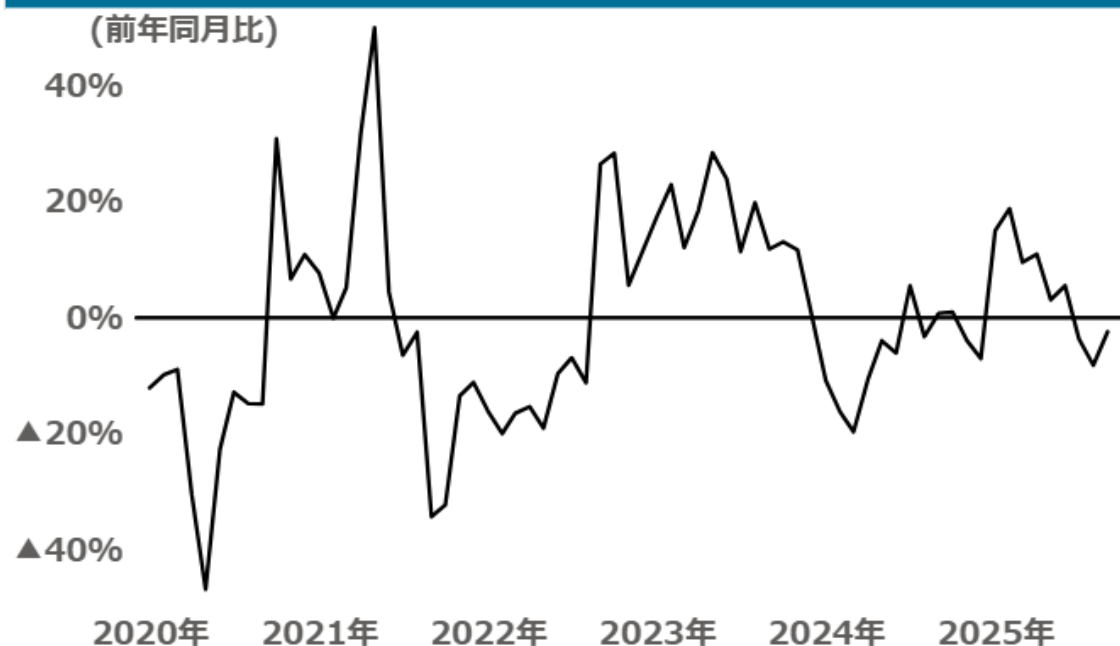
35.3

(注) 二人以上の世帯、季節調整値。
(資料) 内閣府「消費動向調査」2025年10月2日公表

消費③

- ・ 2025年9月の新車販売台数は 35.7 万台。前年同月比 ▲2.4%とマイナス。
- ・ 2025年8月の外食売上高は前年同月比 8.4% とプラス。

新車販売台数 (乗用車計)



最新値

2025/09

新車販売台数

▲2.4%

(資料) 日本自動車販売協会連合会「車種別登録台数」2025年10月1日公表
全国軽自動車協会連合会「軽四輪車 新車販売台数」2025年10月1日公表

外食売上高



最新値

2025/08

外食売上高

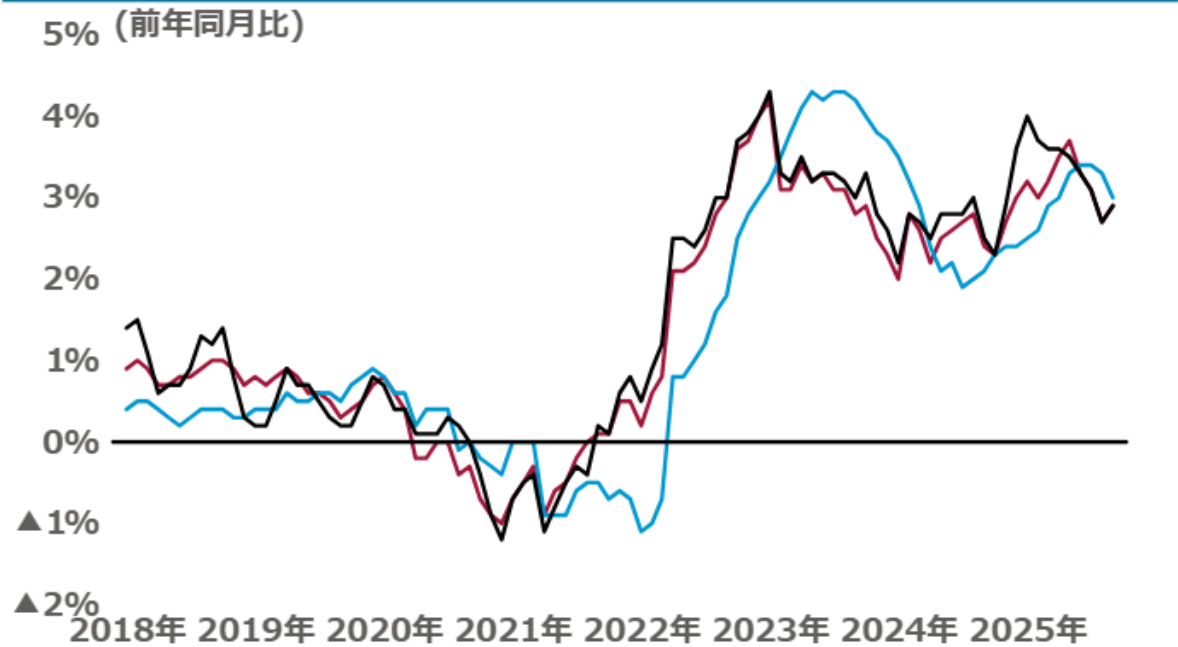
8.4%

(資料) 日本フードサービス協会「外食産業市場動向調査」2025年9月25日公表

物価①

- ・ 2025年9月消費者物価指数（総合）は前年同月比 +2.9%、生鮮食品を除く総合（コア）は同 +2.9%、生鮮食品及びエネルギーを除く総合（コアコア）は同 +3.0%となった。

消費者物価指数の推移



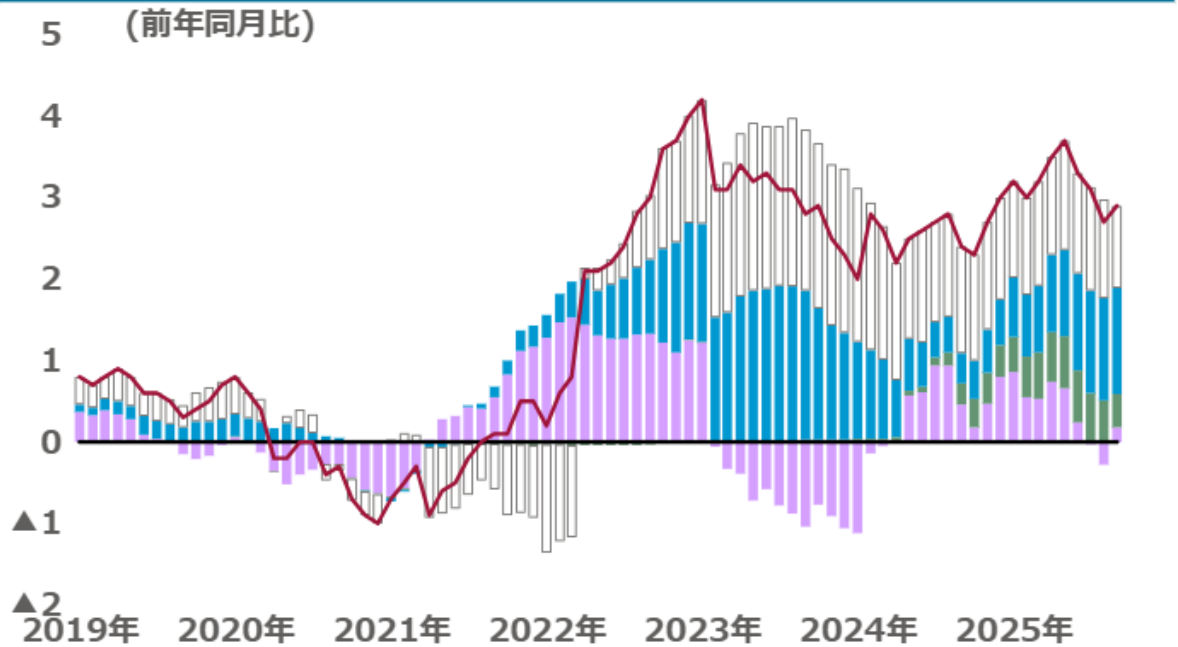
最新値
2025/09

総合
2.9%

コア
2.9%

コアコア
3.0%

生鮮食品を除く総合の寄与度分解



最新値
2025/09

コア 2.9%
エネルギー 0.2 % pt

コメ類を除く食料 1.3 % pt
コメ類 0.4 % pt

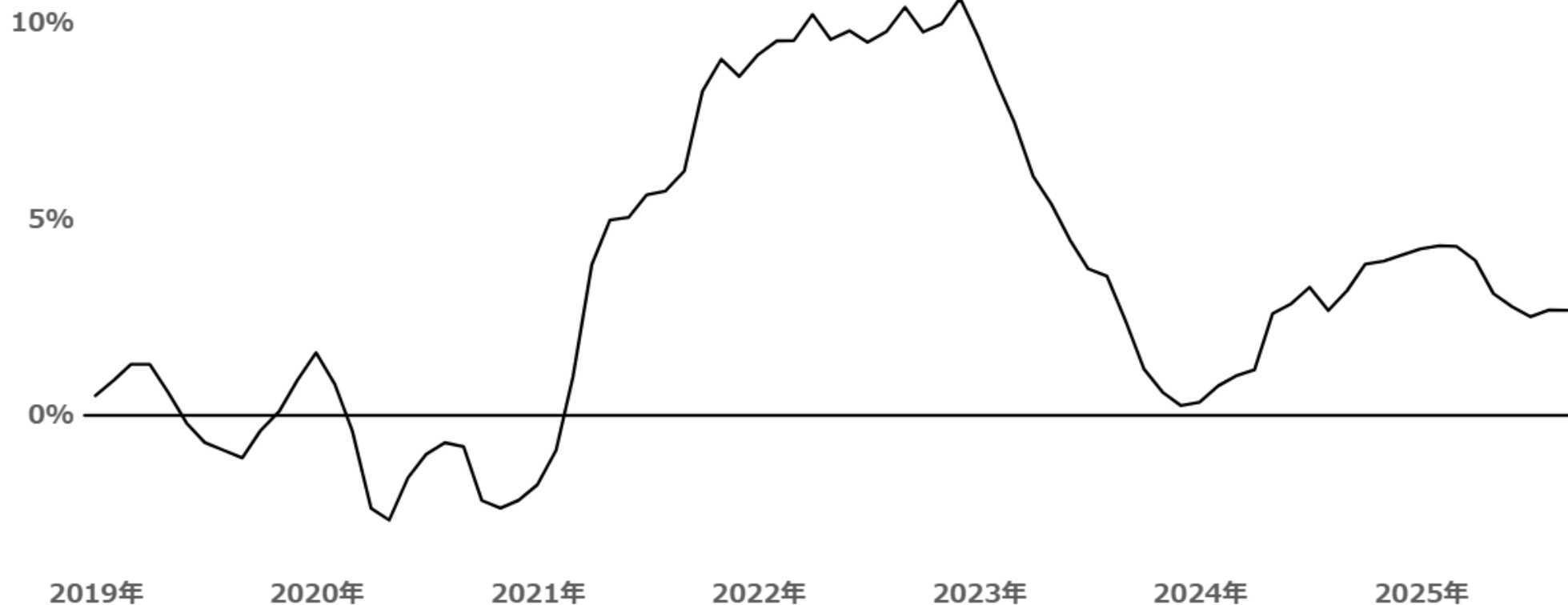
その他 1.0 % pt

物価②

- ・ 2025年9月国内企業物価指数は前年同月比 +2.7%（前月：同 +2.7%）。

国内企業物価指数の推移

（前年同月比）



最新値

2025/09

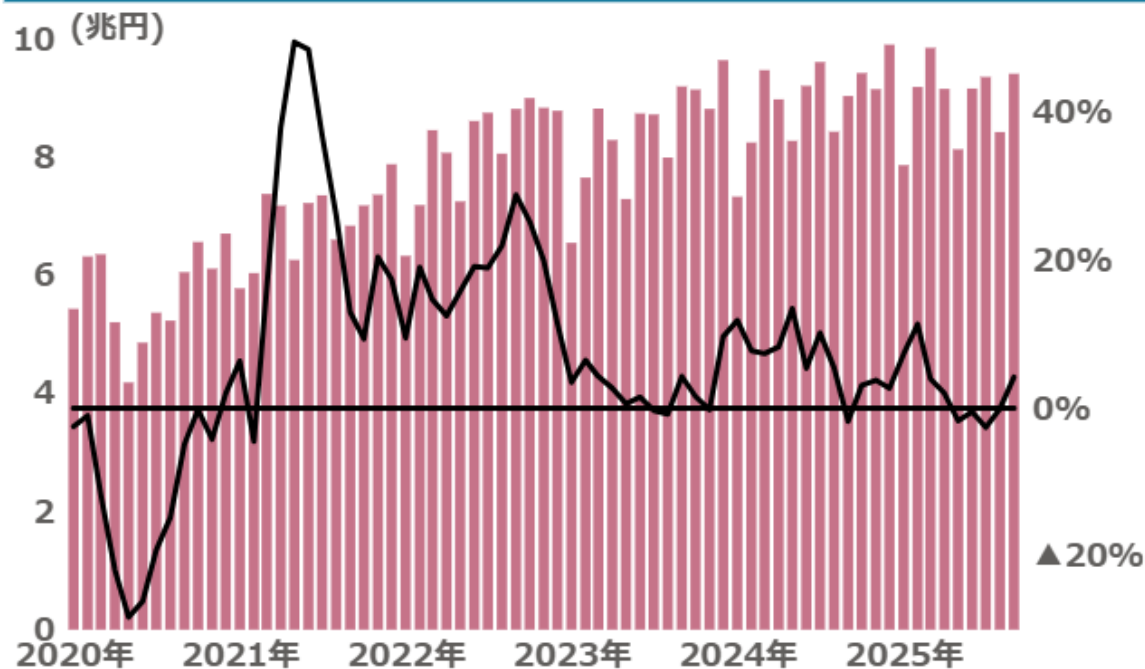
国内企業物価指数

2.7%

輸出

- ・ 2025年9月 の輸出金額 (9.4 兆円) は前年同月比 4.2% と 5ヶ月ぶりの増加。
- ・ 実質輸出は前月比 +2.8% と2ヶ月連続の 増加。

輸出金額の推移 (現数値)



最新値

2025/09

輸出金額 (左軸)

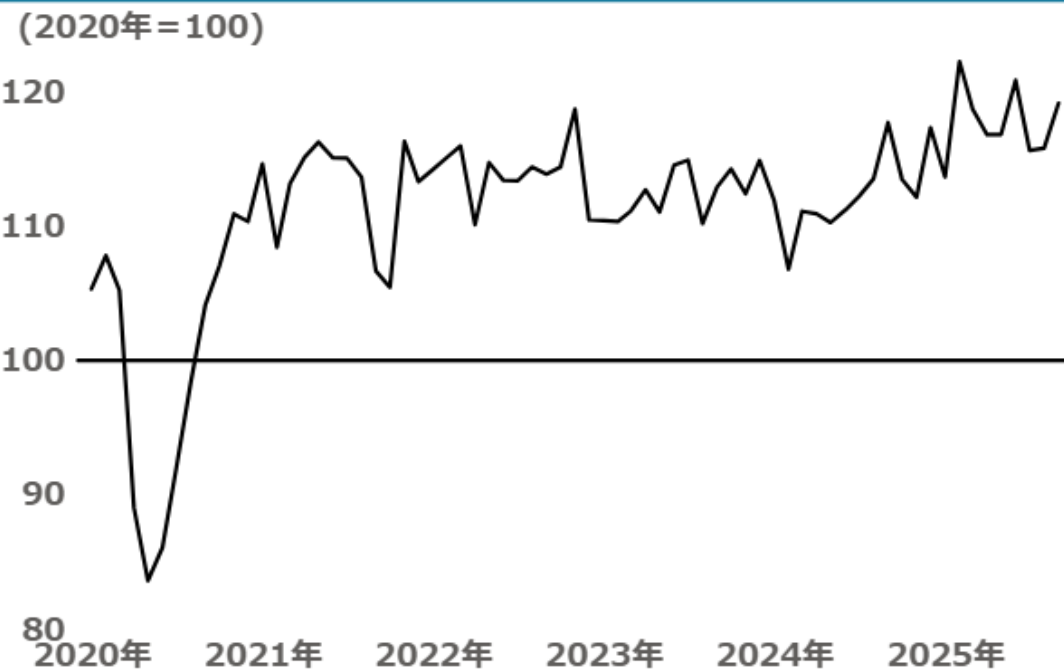
9.4

前年同月比 (右軸)

4.2%

(資料) 財務省「貿易統計」2025年10月22日公表 (速報値)

実質輸出の推移 (季節調整値)



最新値

2025/09

実質輸出

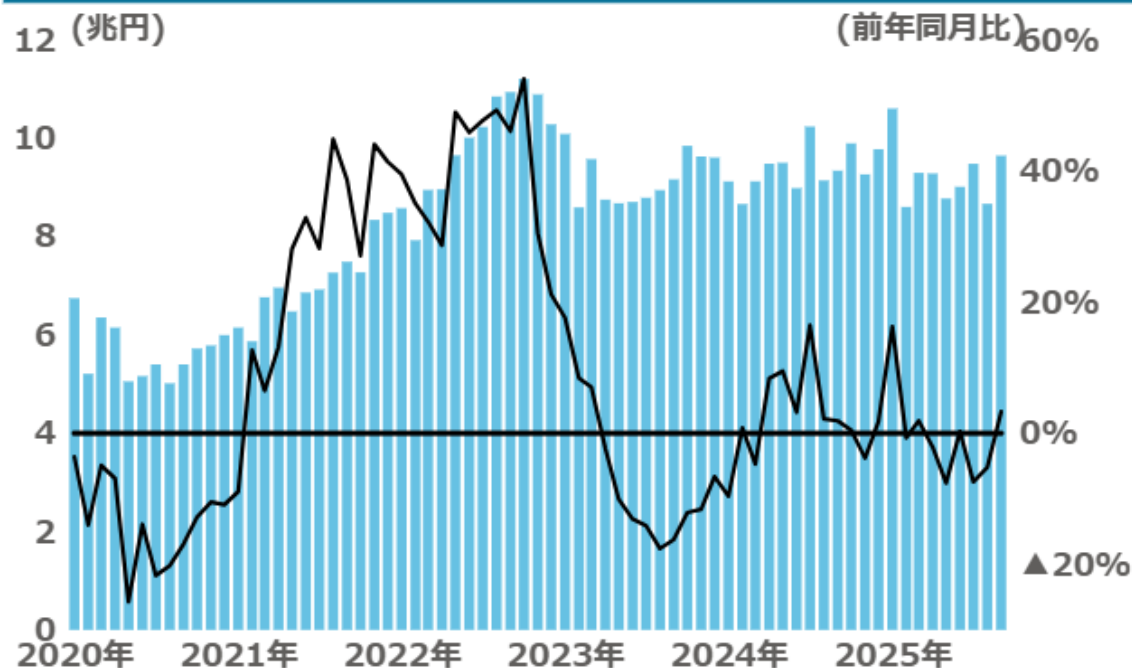
119.1

(資料) 日本銀行「実質輸出入の動向」2025年10月22日公表

輸入

- ・ 2025年9月 の輸入金額 (9.6 兆円) は前年同月比 3.3%と2ヶ月ぶりの 増加。
- ・ 実質輸入は前月比 +2.8% と3ヶ月ぶりの 増加 。

輸入金額の推移 (現数値)



最新値

2025/09

輸入金額 (左軸)

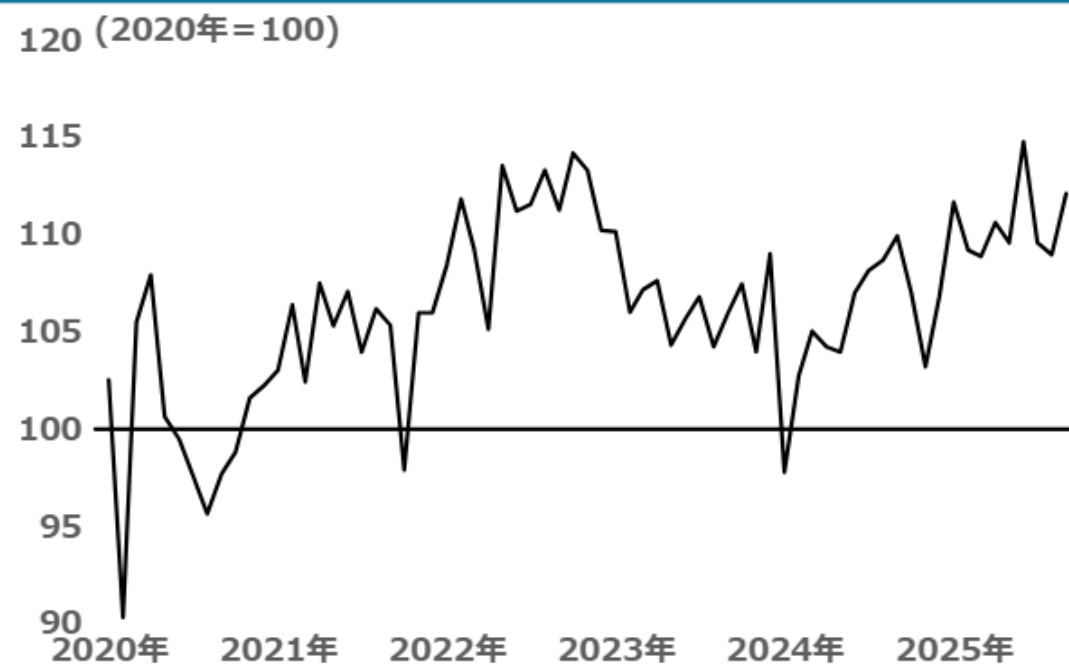
9.6

前年同月比 (右軸)

3.3%

(資料) 財務省「貿易統計」2025年10月22日公表 (速報値)

実質輸入の推移 (季節調整値)



最新値

2025/09

実質輸出

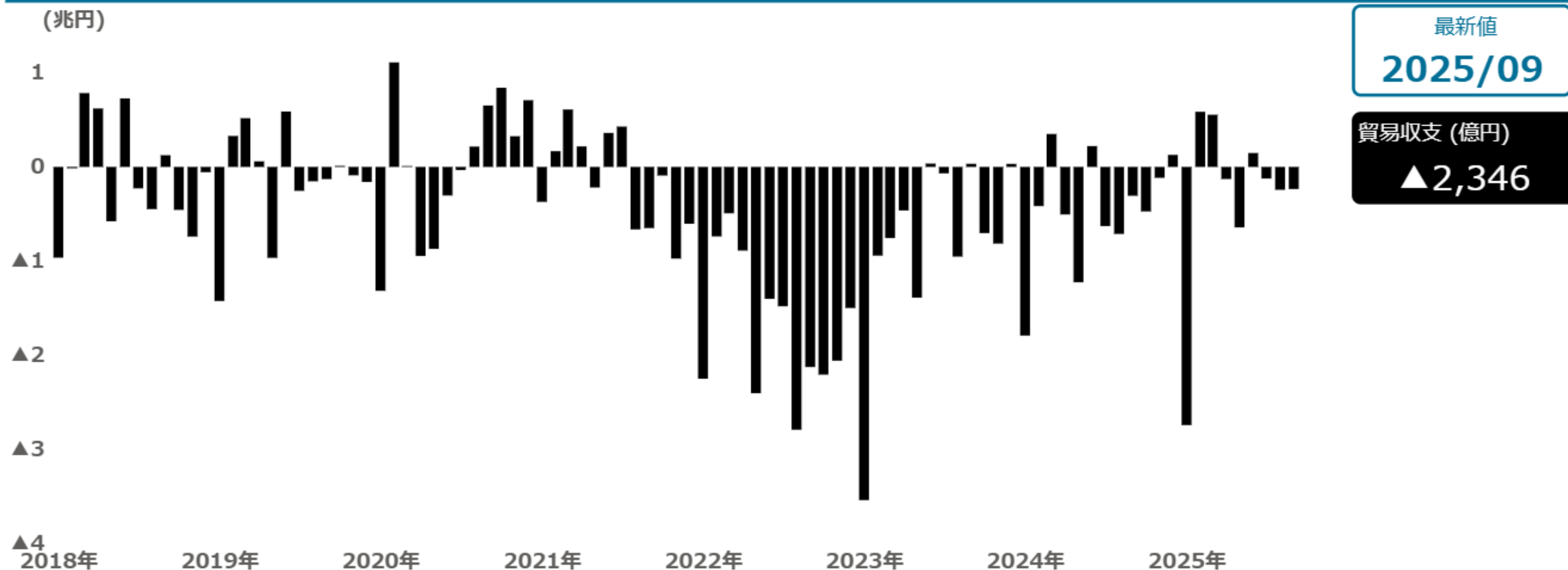
112.1

(資料) 日本銀行「実質輸出入の動向」2025年10月22日公表

貿易収支

- ・ 2025年9月の貿易収支は、▲2,346 億円と3ヶ月連続の赤字。

貿易収支の月次推移（原数値）

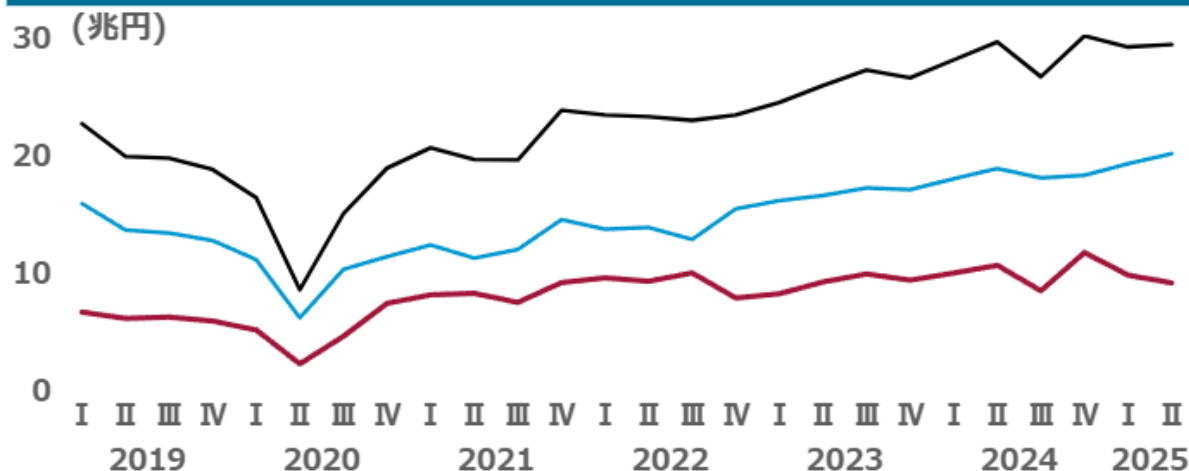


(資料) 財務省「貿易統計」2025年10月22日公表 (速報値)

企業収益 業況判断

- ・ 2025年4-6月期 経常利益は、全規模全産業で 29.5 兆円と（前期比+0.7%）と増益。製造業は同▲6.6% と2四半期連続の減益、非製造業は同+4.4% と3四半期連続の増益。
- ・ 2025年9月調査時点の業況は、大企業製造業は改善、大企業非製造業は横ばい、中小企業製造業は横ばい、中小企業非製造業は悪化。先行きは、大企業製造業は悪化、大企業非製造業は悪化、中小企業製造業は悪化、中小企業非製造業で悪化が見込まれる。

経常利益



最新値

2025年4-6月期

全産業

29.5

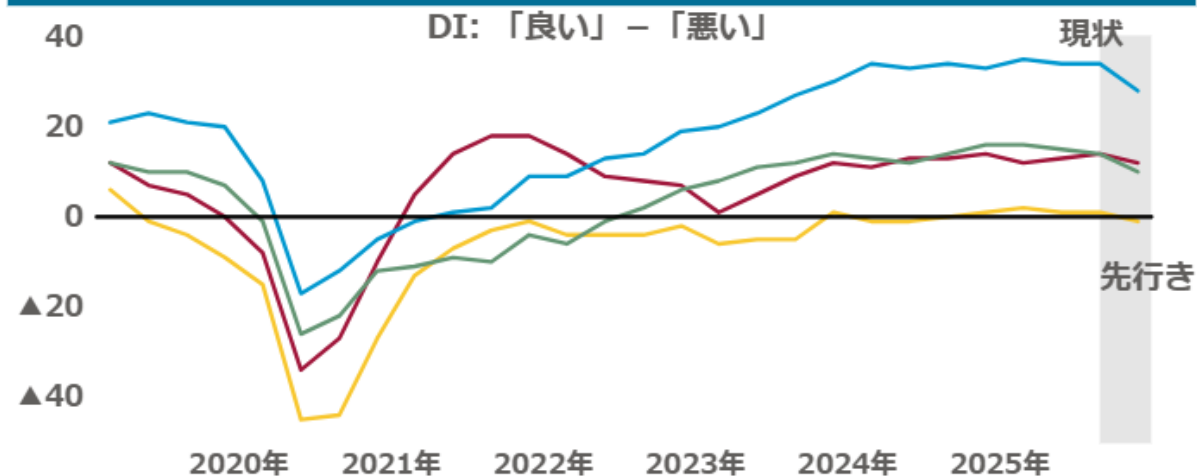
製造業

9.3

非製造業

20.2

企業の業況判断DI



最新値

2025年9月調査

大企業製造業

14

大企業非製造業

34

中小企業製造業

1

中小企業非製造業

14

(注) 季節調整値、金融業・保険業を除く。

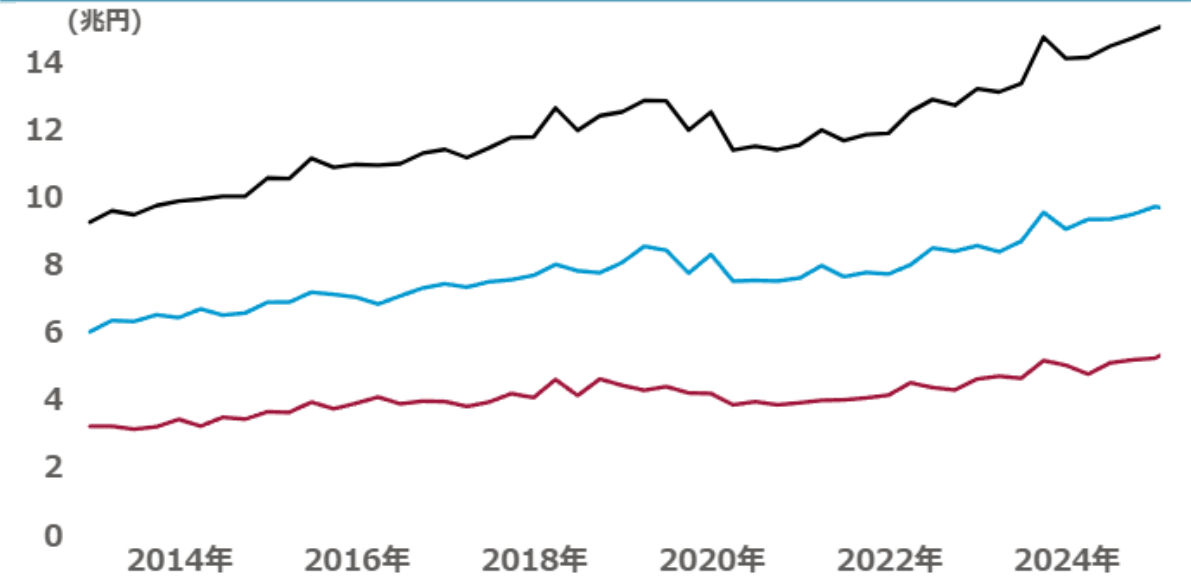
(資料) 財務省「法人企業統計季報」2025年9月1日公表

(資料) 日本銀行「全国企業短期経済観測調査」2025年10月1日公表

設備投資

- ・ 2025年4-6月期の設備投資は全規模全産業で15.2兆円（前期比 +1.6%）と過去最高額。製造業は同 +6.3%と4四半期連続の増加、非製造業は同▲1.0%と5四半期ぶりの減少。
- ・ 24年度の実績は、前年度比 +6.9%。25年度の設備投資計画は同 +9.5%。

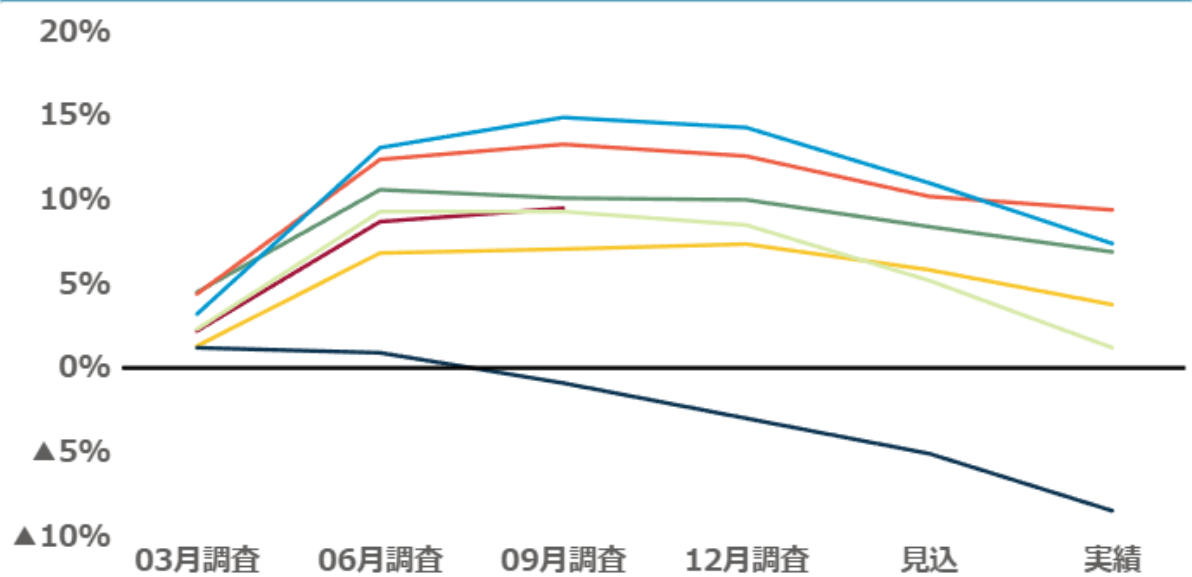
設備投資



最新値	全産業	製造業	非製造業
2025年4-6月期	15.2	5.6	9.6

(注) 季節調整値、金融業・保険業を除く、ソフトウェアを含む。
(資料) 財務省「法人企業統計季報」2025年9月1日公表

設備投資計画



最新値	25年度	24年度	23年度	22年度	21年度	20年度	コロナ前平均
2025年9月調査	9.5%	6.9%	9.4%	7.4%	1.2%	▲8.5%	3.8%

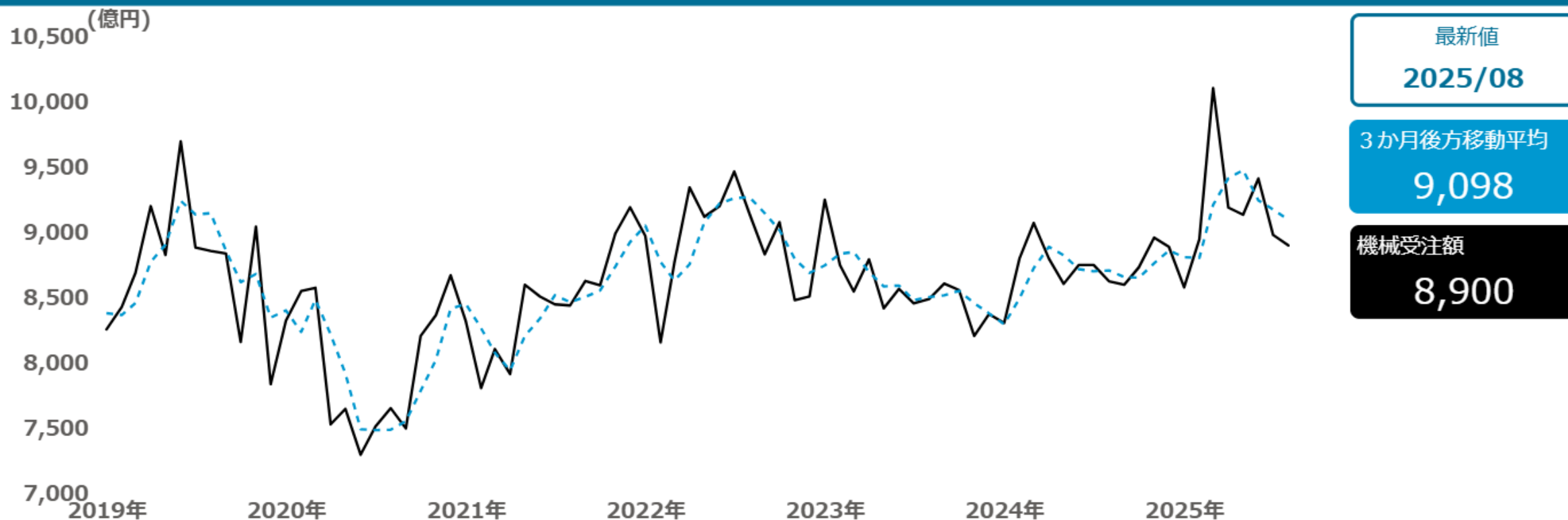
(注) 「コロナ前平均」は、2017年度～2019年度の平均値。ソフトウェア投資額・研究開発投資額を含み、土地投資額を含まない。

(資料) 日本銀行「全国企業短期経済観測調査」2025年10月1日公表

機械受注

- ・ 2025年8月の機械受注額（船舶・電力を除く民需）は、8,900 億円（前月比▲0.9%）と2カ月連続の減少。
- ・ 基調判断は、持ち直しの動きに足踏みがみられる。

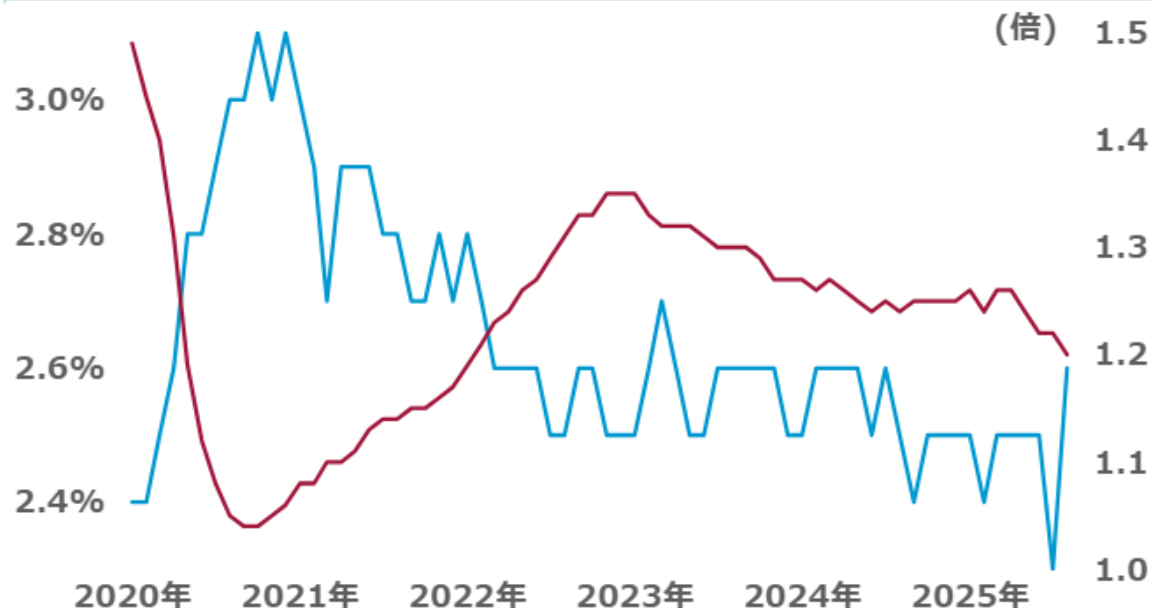
機械受注額（船舶・電力を除く民需）



雇用

- ・ 2025年8月の完全失業率は +2.6% 、有効求人倍率は+1.20 倍。
- ・ 2025年8月の雇用者数は、19 年同月差で +129 万人。産業別では、医療・福祉、情報通信業等がコロナ前との比較で増加。

完全失業率・有効求人倍率



最新値

2025/08

完全失業率(左軸)

2.6%

有効求人倍率(右軸)

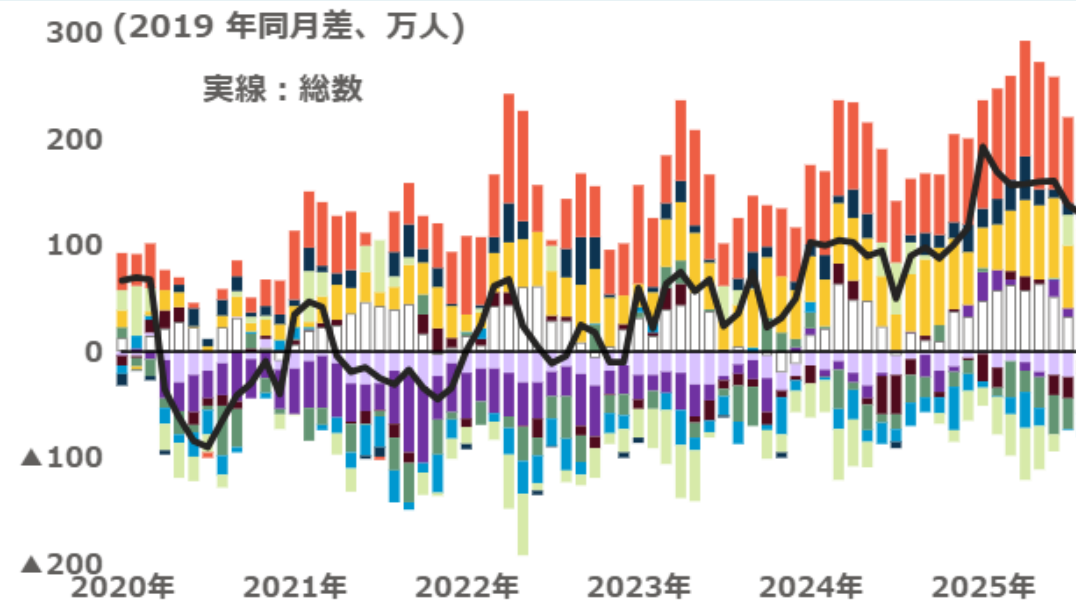
1.20

(注) 季節調整値

(資料) 総務省「労働力調査」2025年10月3日公表

厚生労働省「一般職業紹介状況」2025年10月3日公表

雇用者数の増減



最新値

2025/08

医療・福祉

製造業

教育・
学習支援業

運輸業・
郵便業

卸売業・
小売業

宿泊・
飲食業

情報通信業

生活関連・
娯楽業

建設業

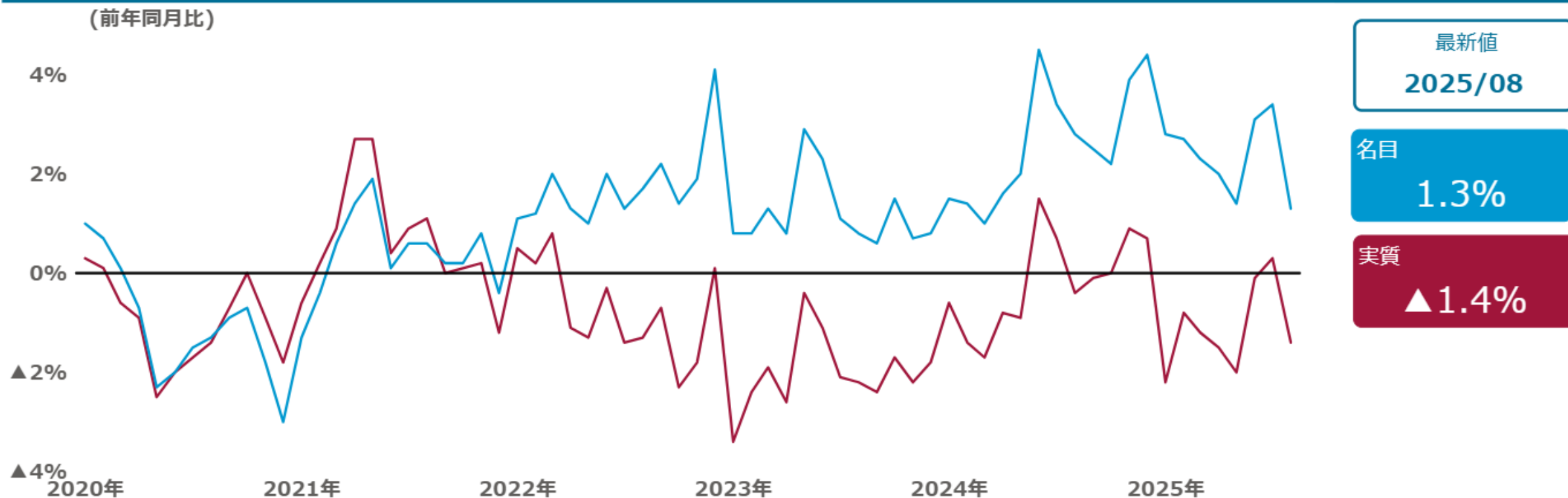
その他

(資料) 総務省「労働力調査」2025年10月3日公表

賃金

- ・ 2025年8月の名目賃金は前年同月比+1.3%、実質賃金は同 ▲1.4%。
- ・ 「名目賃金」は44ヶ月連続プラス。所定内給与及び所定外給与はプラス、賞与はマイナス。
- ・ 「実質賃金」は 8月 は ▲1.4%（7月: +0.3%）と2ヶ月ぶりのマイナス転換。

名目賃金と実質賃金（現金給与総額）

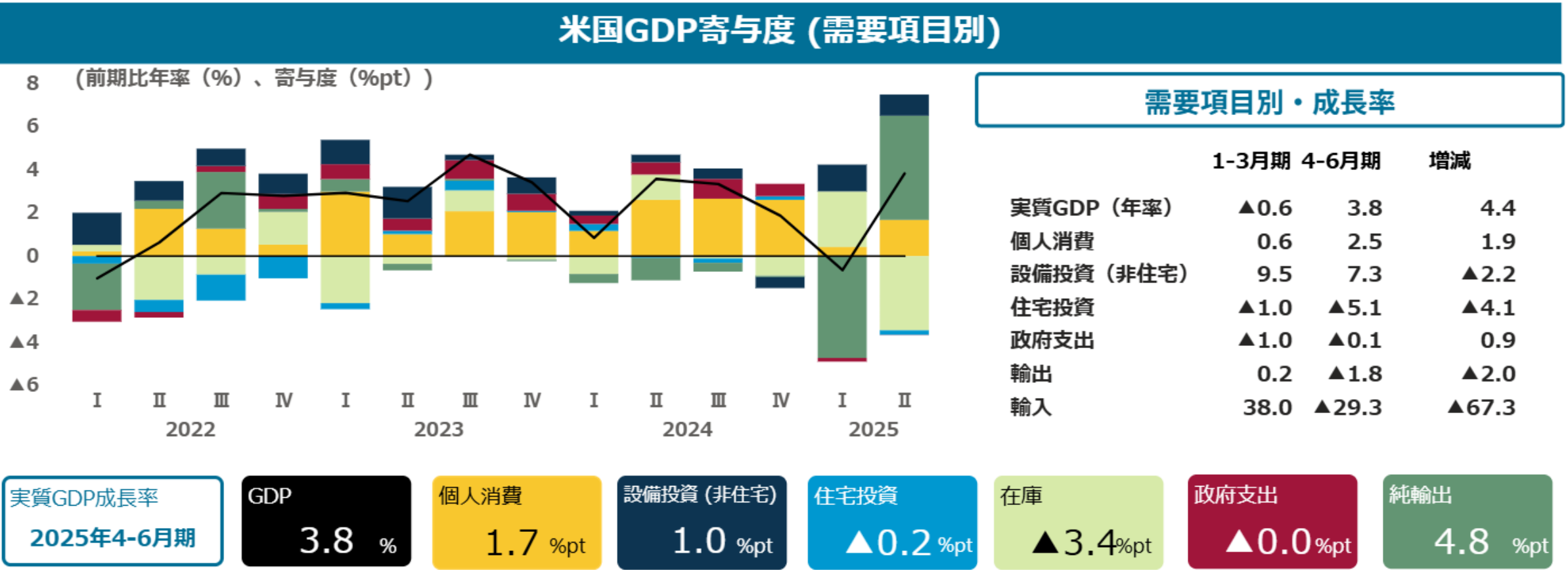


(注) 実質賃金は消費者物価指数（総合）で実質化。
(資料) 厚生労働省「毎月勤労統計調査」2025年10月23日公表（確報値）

- ☐ 日本經濟
- ☒ 美国經濟
- ☐ 中国經濟
- ☐ 欧州經濟

米国 GDP

・ 2025年4-6月期 実質GDP成長率（3次速報）は、関税前駆け込み需要の反動から輸入の大幅減を受け、純輸出がプラス寄与する格好となり、前期比年率 +3.8% と上昇。また、前期に駆け込み需要によって急増した設備投資は、前期比年率+7.3%（1-3月期：同+9.5%）と増勢を維持。

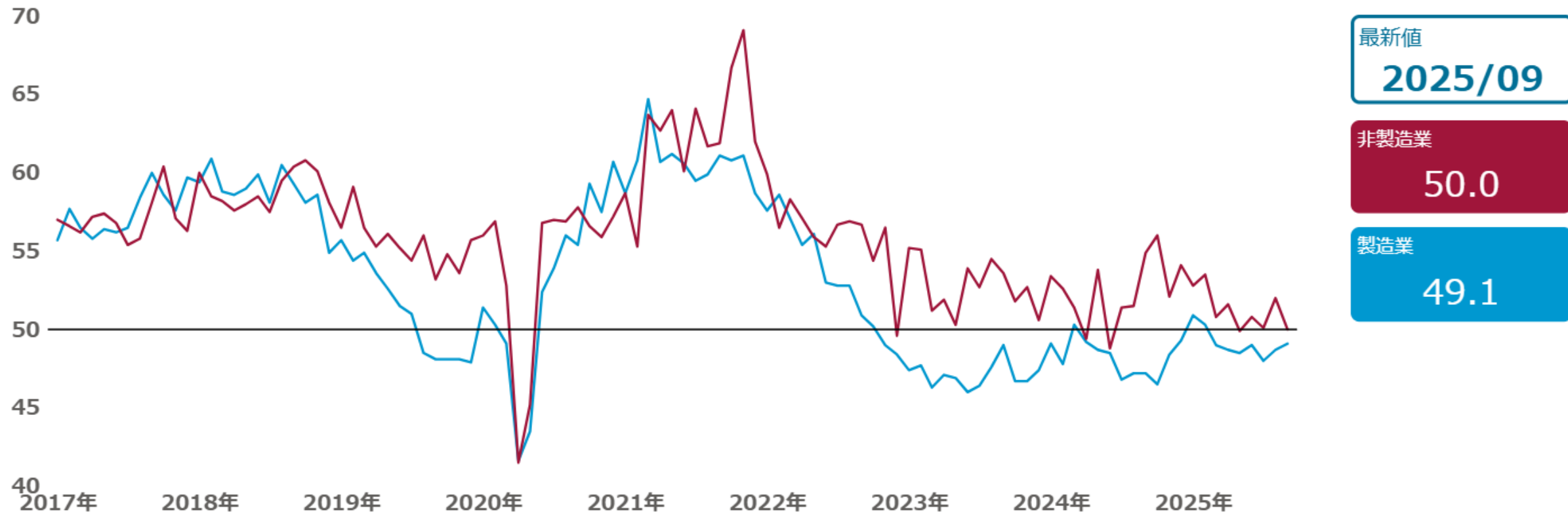


(注) 季節調整値
(資料) 米国商務省「GDP統計」2025年9月25日公表 (3次速報値)

米国 ISM製造業・非製造業景気指数

- ・ 2025年9月 ISM製造業景気指数 (総合) は 49.1 と前月 (48.7) から 上昇。
- ・ 2025年9月 ISM非製造業景気指数 (総合) 50.0 と 前月 (52.0) から 下降。

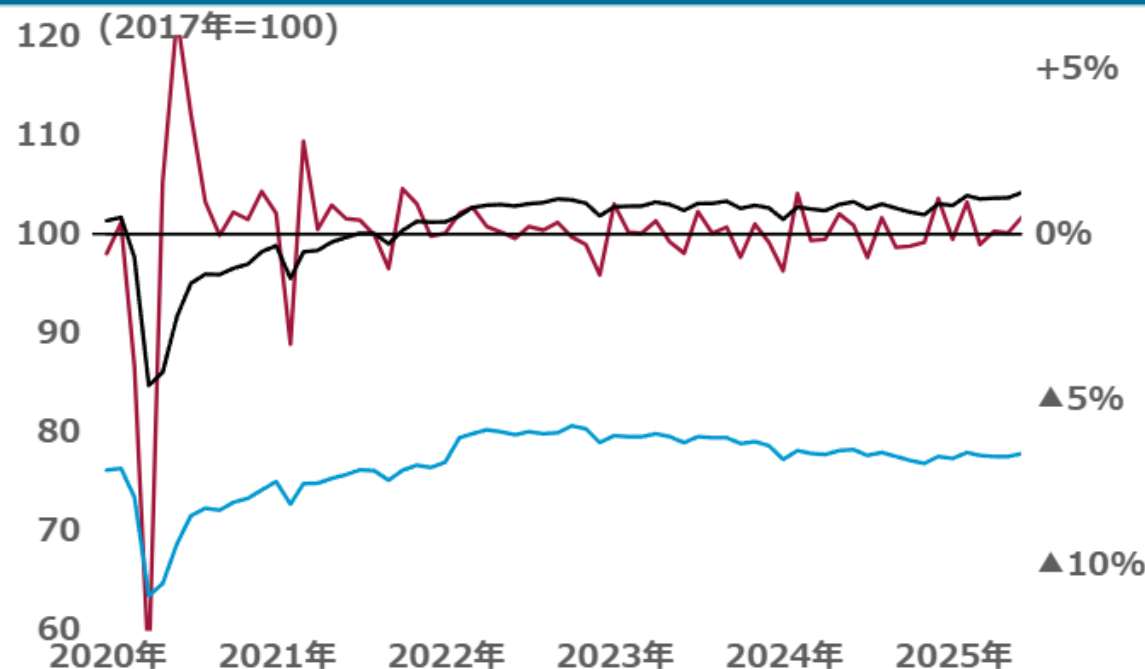
ISM製造業・非製造業景気指数



米国 生産

- ・ 2025年8月 の鉱工業生産指数は前月比 +0.1% (前月 同 ▲0.4%) と上昇。
- ・ 内訳をみると、製造業 (前月比 +0.3%)、鉱業 (同 +0.9%)、電気・ガス (同 ▲2.0%)。

鉱工業生産指数と設備稼働率



最新値

2025/08

鉱工業生産指数

103.9

前月比 (右軸)

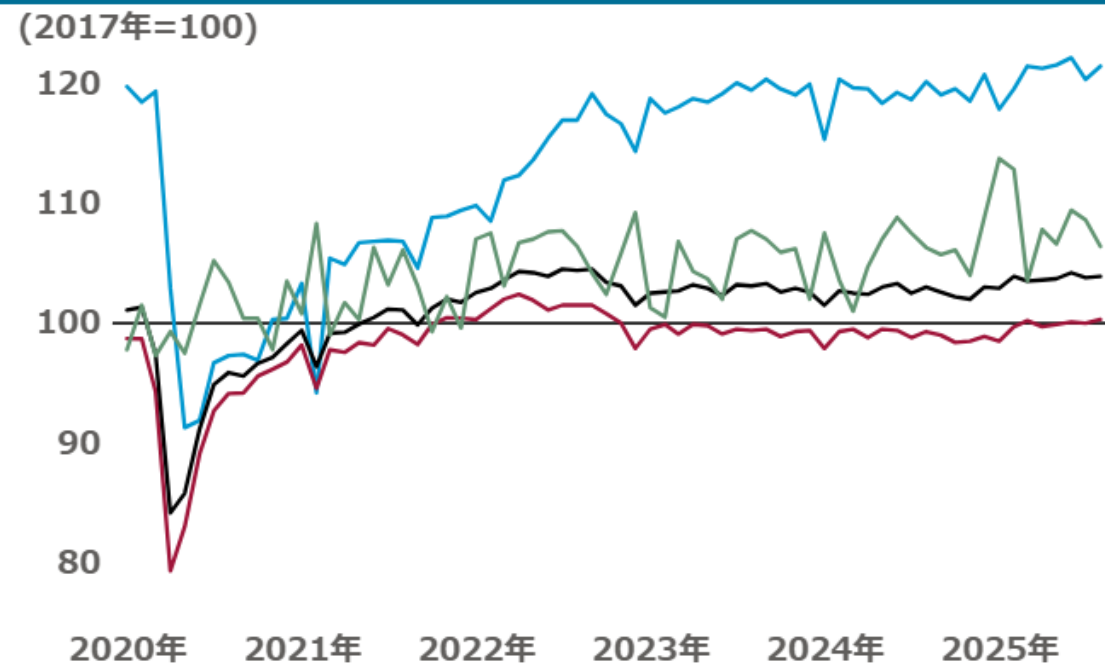
+0.1%

設備稼働率

77.4

(資料) 米連邦準備制度理事会「鉱工業生産」2025年9月16日公表

鉱工業生産指数の内訳



最新値

2025/08

製造業

100.3

鉱業

121.4

電気・ガス

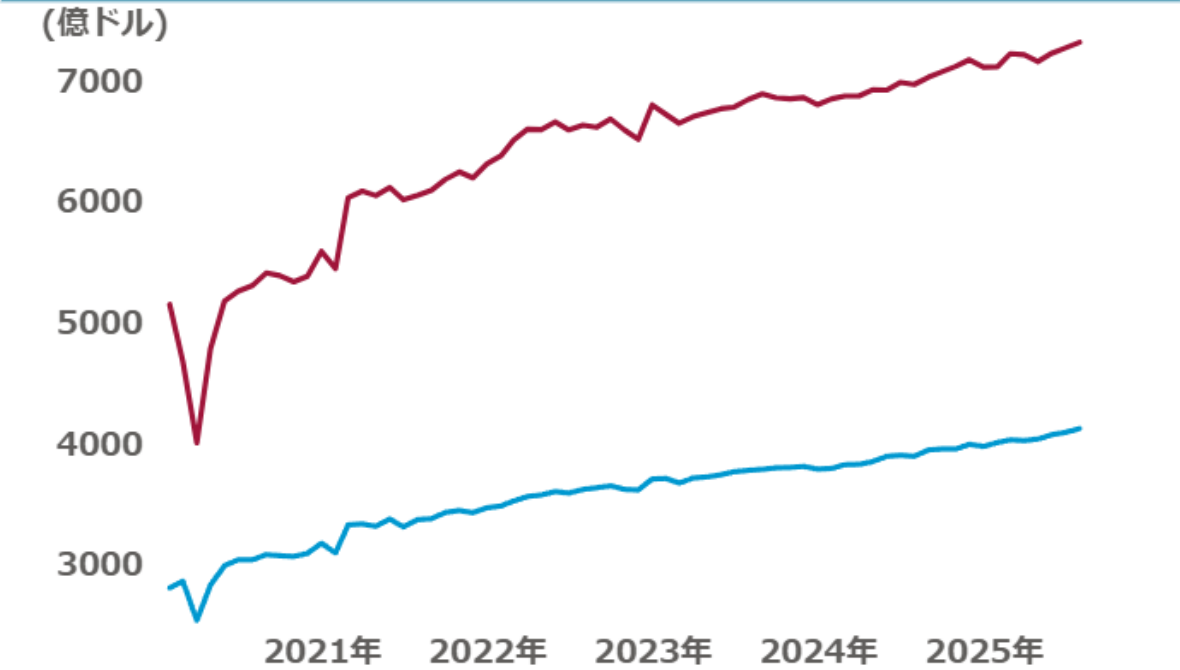
106.4

(資料) 米連邦準備制度理事会「鉱工業生産」2025年9月16日公表

米国 消費

- ・ 2025年8月小売売上高は、前月比 +0.6%（前月：同 +0.6%）となった。
- ・ 2025年8月の名目個人消費（PCE）は前月比 +0.6%（前月：同 +0.5% ）となった。

小売売上高の推移



最新値
2025/08

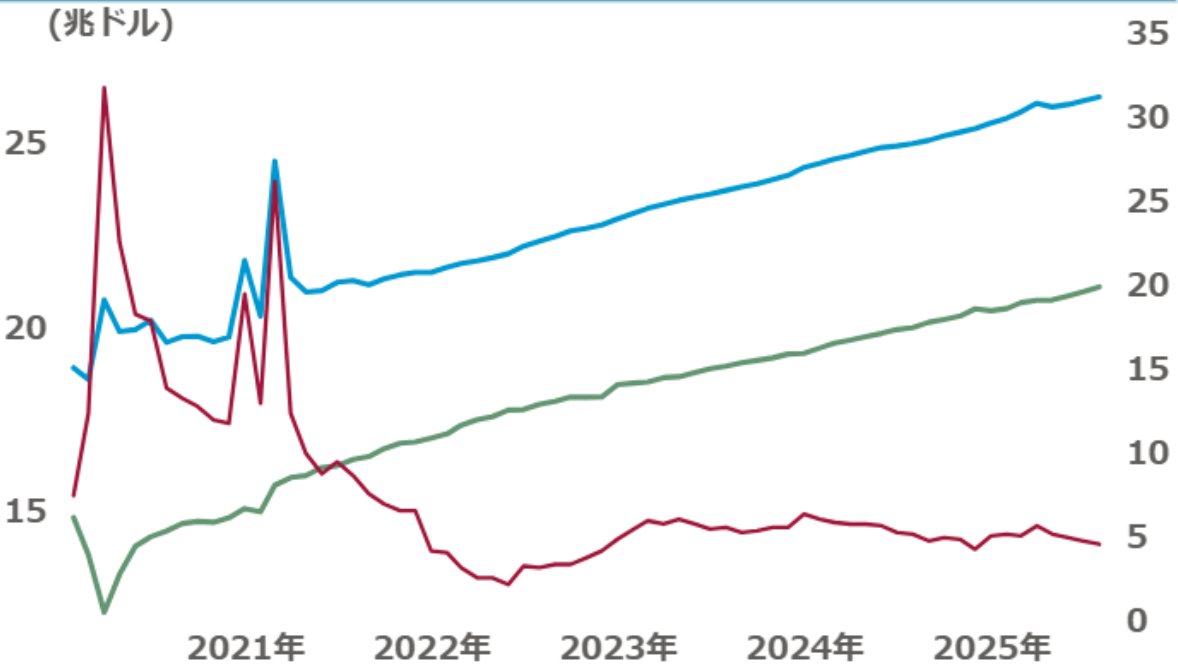
小売売上高 (億ドル)
7320

コア小売売上高 (億ドル)
4126

小売売上高
'25/07 +0.6%
'25/08 +0.6%

(注) 季節調整値。コアは自動車（同部品は含まない）、ガソリンスタンド、建材、飲食店を除く。
(資料) 米国商務省「小売売上高」2025年9月16日公表

名目個人支出消費・所得・貯蓄率



最新値
2025/08

名目個人所得 (兆ドル、左軸)
26.3

名目個人消費 (兆ドル、左軸)
21.1

貯蓄率 (右軸)
4.6

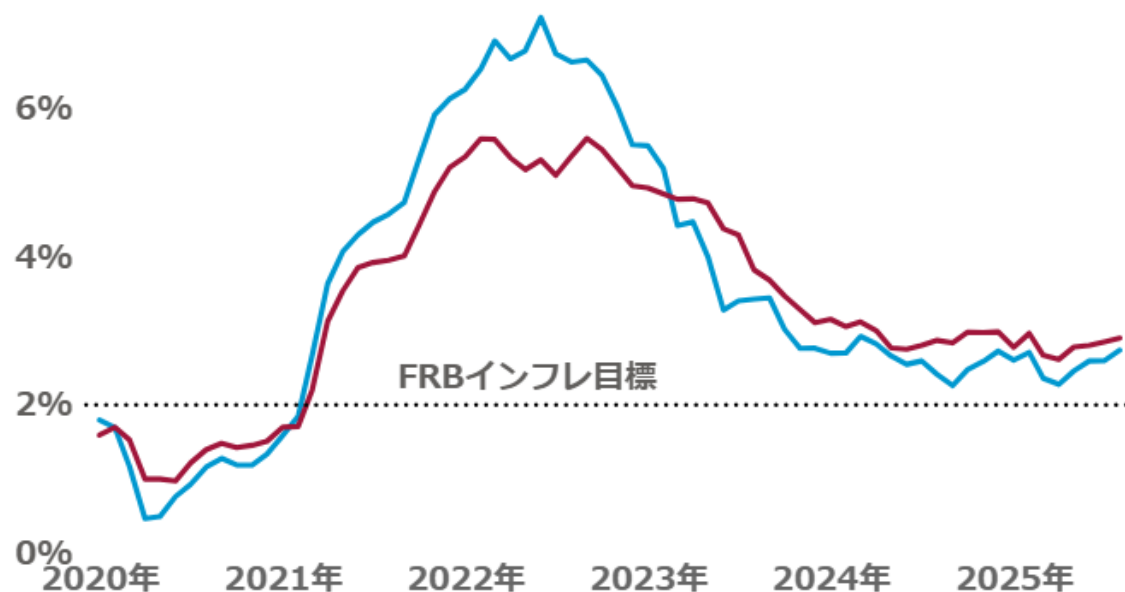
(注) 季節調整値
(資料) 米国商務省「個人消費・所得」2025年9月25日公表

米国 物価①

- ・ 2025年8月のPCE 価格指数は、前年同月比+ 2.7%（前月：同+ 2.6%）。
- ・ 2025年9月の消費者物価指数（CPI）は、前年同月比+ 3.0%（前月：同 +2.9%）。

PCE物価指数の推移

8%（前年同月比）



最新値

2025/08

コアPCE価格指数

2.9%

PCE価格指数

2.7%

(注) コアは自動車（同部品は含まない）、ガソリン、建材、飲食を除く。
(資料) 米国商務省「PCE価格指数」2025年9月25日公表

消費者物価指数の推移

10%（前年同月比）



最新値

2025/09

CPI

3.0%

コアCPI

3.0%

(注) コアは食料、エネルギーを除く。
(資料) 米国労働省「消費者物価指数 (CPI)」2025年10月24日公表

米国 物価②

- ・ 2025年8月 のPPI（卸売物価指数）は前年同月比+2.6%と前月（+3.1%）から 下降。

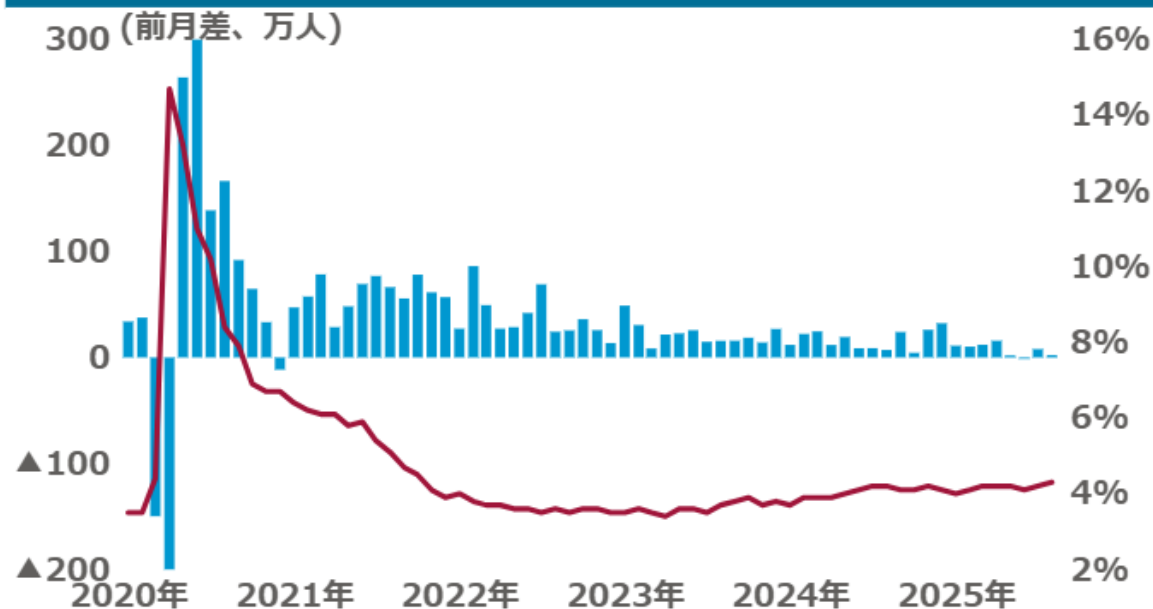
PPIの推移



米国 雇用

- ・ 2025年8月の非農業部門雇用者数は前月差+2.2 万人と、前月（同+7.9 万人）から悪化。
- ・ 失業率は 4.3%と、前月（4.2%）から悪化。
- ・ 平均時給は前年同月比+3.7%となり、労働参加率は 62.3% となった。

雇用者数増減と失業率



最新値

2025/08

失業率(右軸)

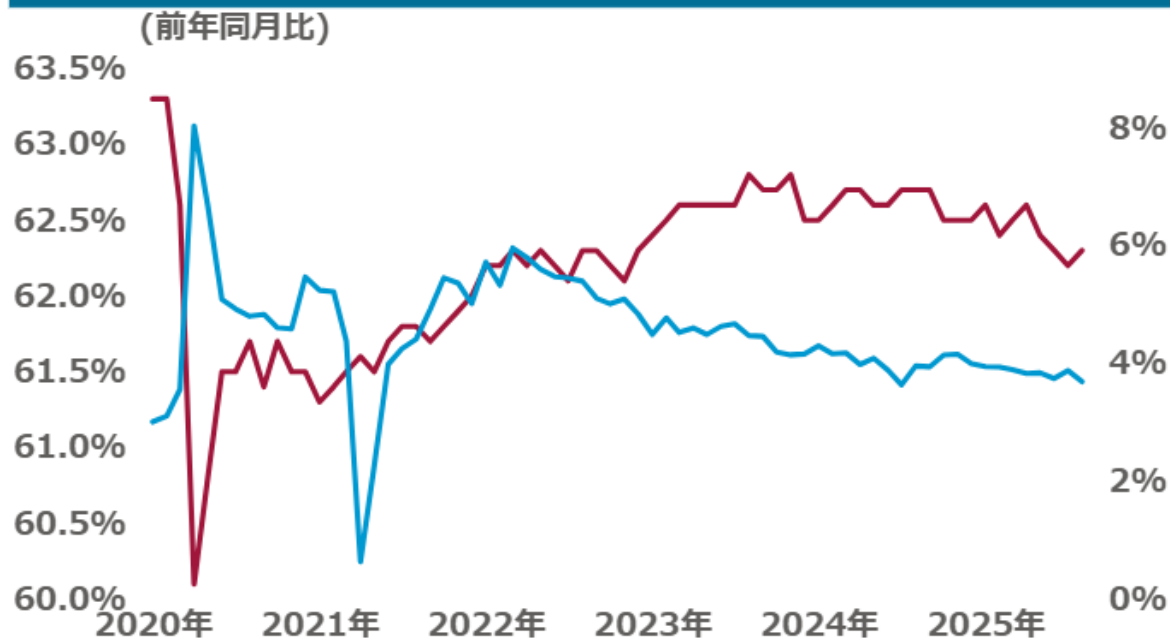
4.3%

雇用者数増減(左軸)

2.2

(注) 季節調整値
(資料) 米国労働省 2025年9月5日公表

労働参加率と平均時給



最新値

2025/08

労働参加率(左軸)

62.3%

平均時給(右軸)

3.7%

(注) 季節調整値
(資料) 米国労働省 2025年9月5日公表

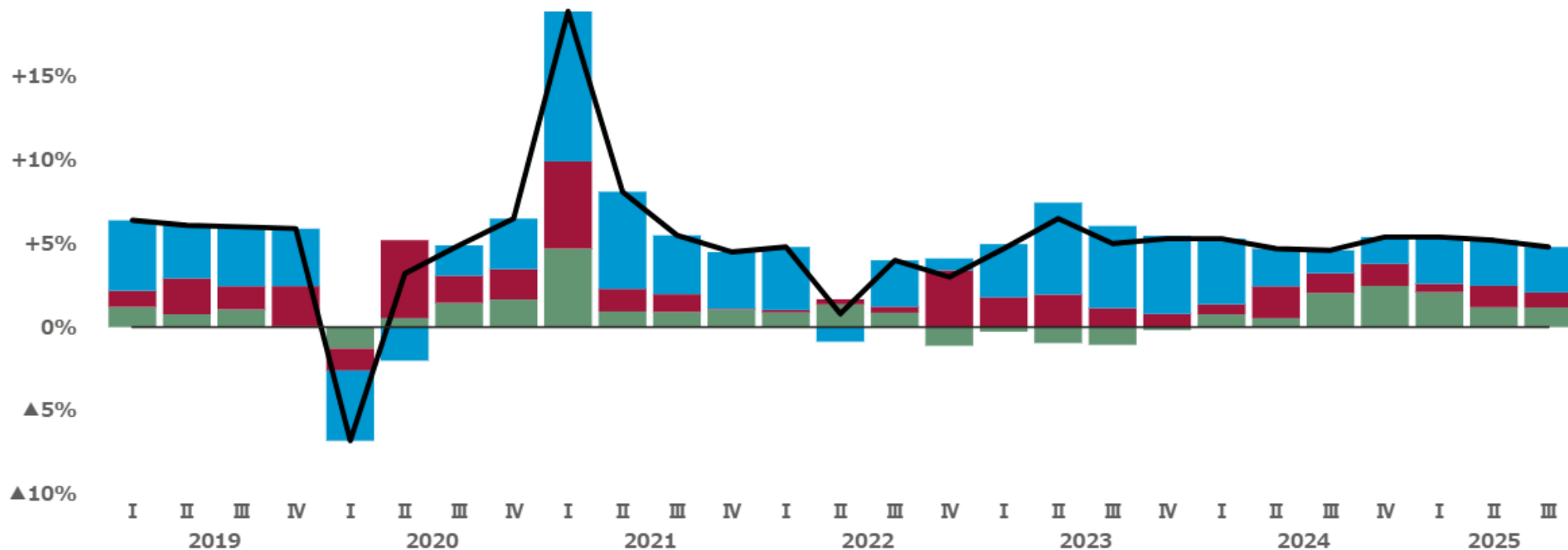
- ☐ 日本經濟
- ☐ 米國經濟
- ☒ 中國經濟
- ☐ 歐洲經濟

中国 GDP

- ・ 2025年4-6月期の実質GDP成長率は、前年同期比 +4.8%と前期（同 +5.2%）から減速。
- ・ 最終消費は、前年同期比寄与度で +2.7%pt と、前期（同 +2.7%pt）から横ばい。総固定資本形成は同+0.9%pt と、前期（同 +1.3%pt）から減速。

実質GDP成長率

+20% (前年同期比、内訳は前年同期比寄与度)



最新値

2025年7-9月期

GDP

+4.8%

最終消費

+2.7%pt

純輸出

+1.2%pt

総固定資本形成

+0.9%pt

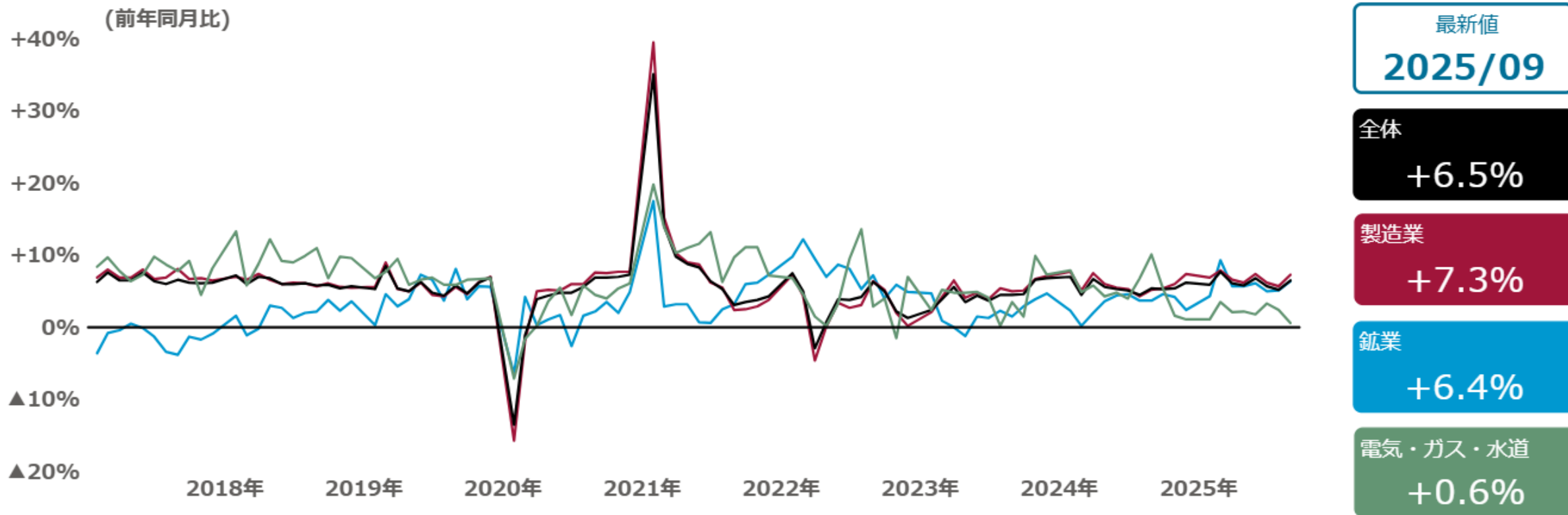
(注) 総固定資本形成：住宅投資、設備投資、公共投資などの固定資本の追加分。

(資料) CEIC(中国国家统计局) 2025年10月20日公表

中国 生産

- ・ 2025年9月の鉱工業生産は、前年同期比 +6.5% と前月（同 +5.2%）から加速。
- ・ 製造業の生産は、前年同期比 +7.3%（前月：同+5.7%）、鉱業は同 +6.4%（前月：同+5.1%）。
電気・ガス・水道は同 +0.6%（前月：同+2.4%）。

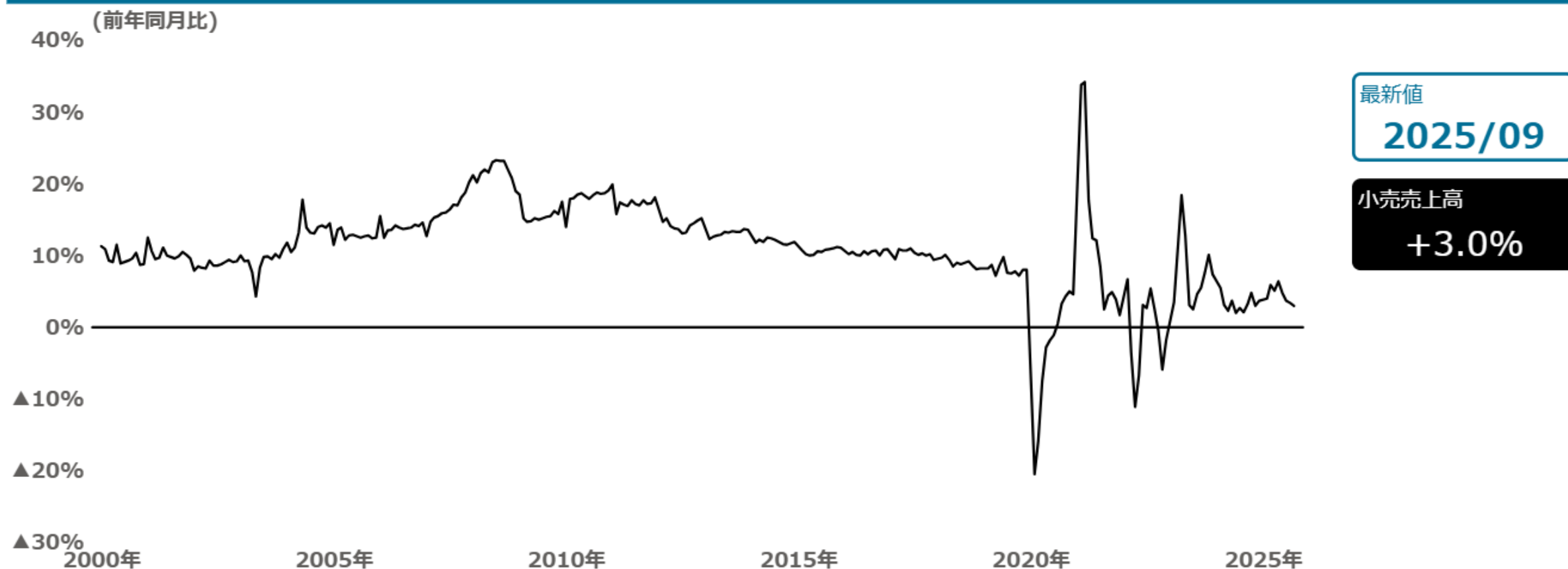
鉱工業生産



中国 消費

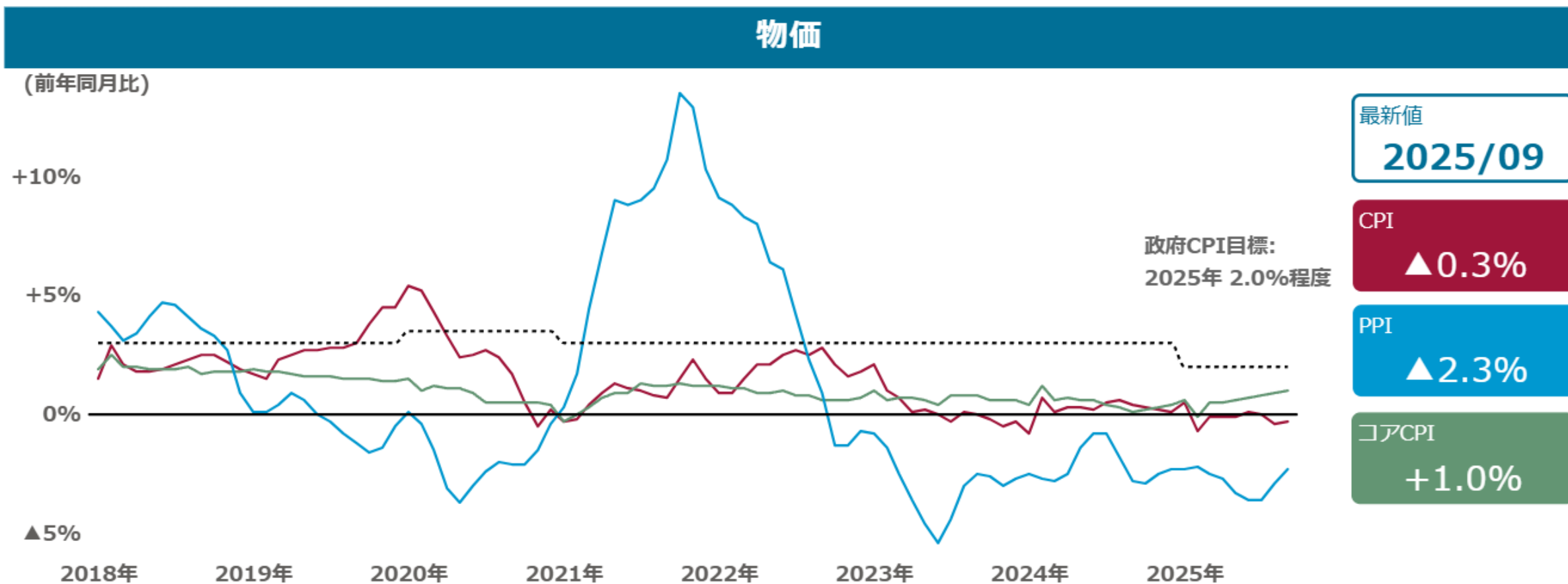
- ・ 2025年9月の名目小売売上高は、前年同月比 3.0% と、前月（同 +3.4%）から減速。

小売売上高



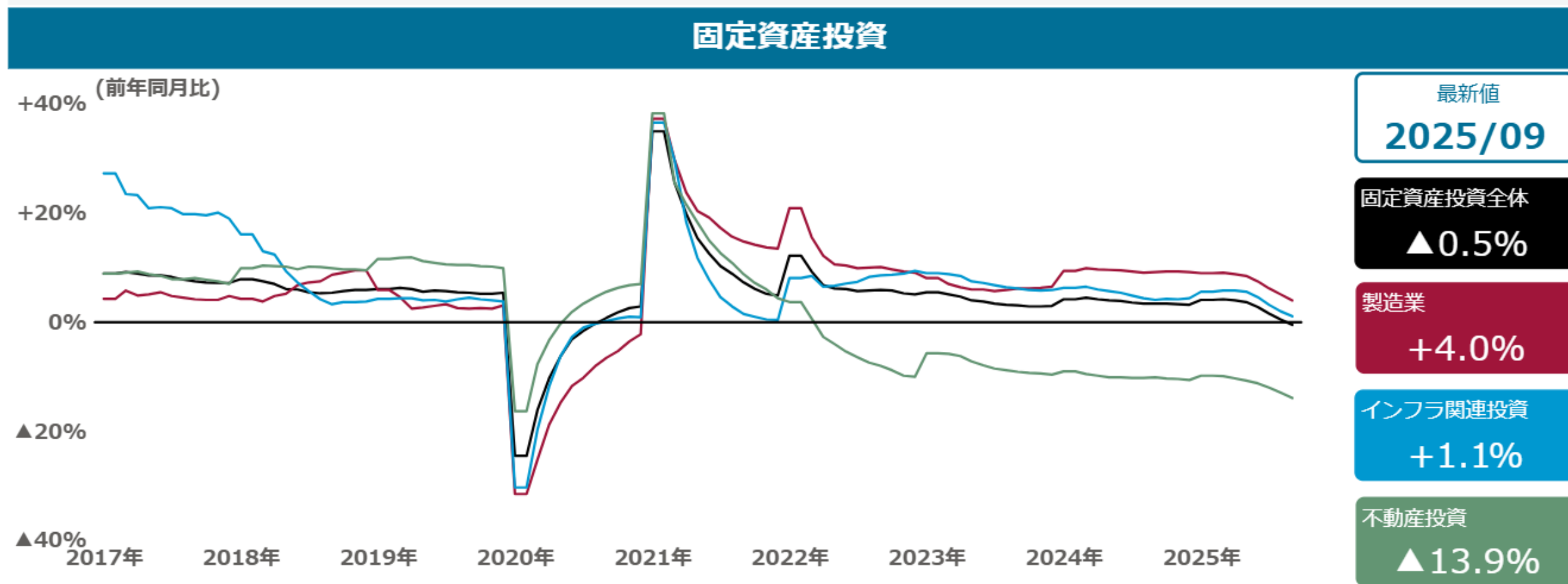
中国 物価

- ・ 2025年9月のCPI（消費者物価指数）は、前年同月比 ▲0.3%（前月：同 ▲0.4%）と下げ幅を縮小。
- ・ PPI（生産者物価指数）は、前年同月比 ▲2.3%（前月：同 ▲2.9%）と下げ幅を縮小。



中国 固定資産投資

- ・ 2025年9月の固定資産投資は年初来前年比（注）▲0.5% と、前月（同+0.5%）から減速。
- ・ 製造業は同 +4.0%（前月：同 +5.1%）、インフラ関連投資は同 +1.1%（前月：同 +2.0%）、不動産投資は同 ▲13.9%（前月：同 ▲12.9%）。



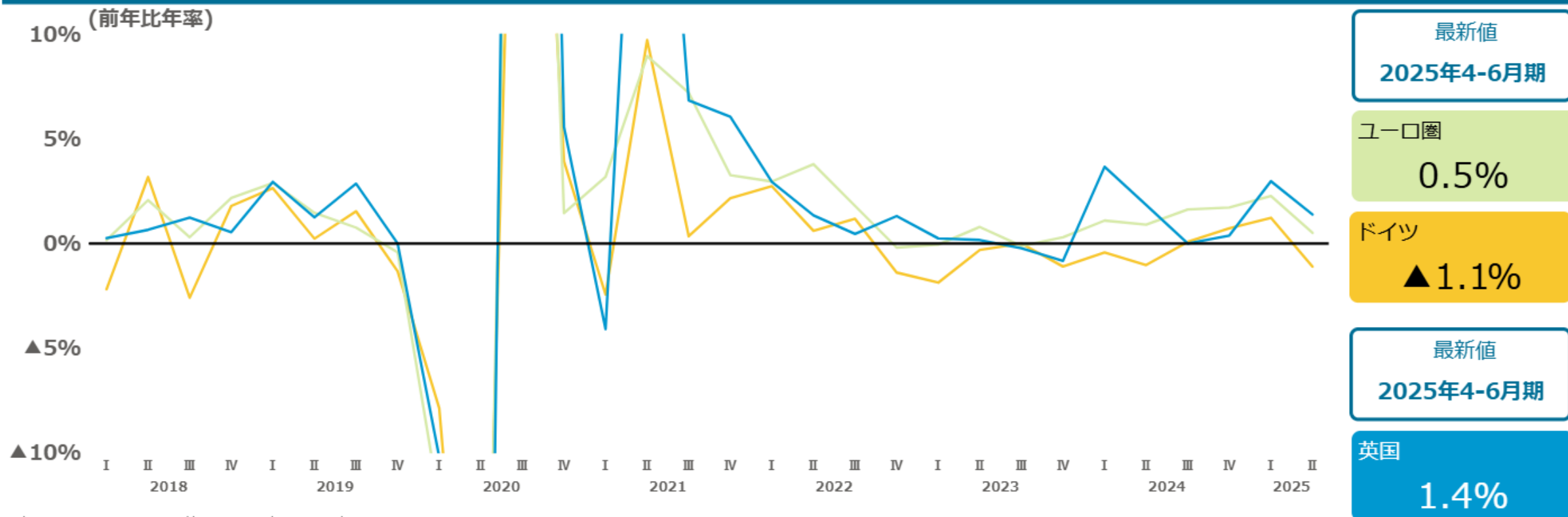
(注) 年初来前年比：1月から当月までの累計の前年比
(資料) CEIC(中国国家统计局) 2025年10月20日公表

- ☐ 日本經濟
- ☐ 米国經濟
- ☐ 中国經濟
- ☐ 欧州經濟

欧州 実質GDP成長率

- ・ 2025年4-6月期 のユーロ圏の GDPは前期比年率 0.5% と、7四半期連続の プラス成長。
ドイツGDPは同 ▲1.1% と、4四半期ぶりのマイナス成長。
- ・ 2025年4-6月期 英国の GDPは前期比年率 1.4% と、6四半期連続のプラス成長。

実質GDP成長率

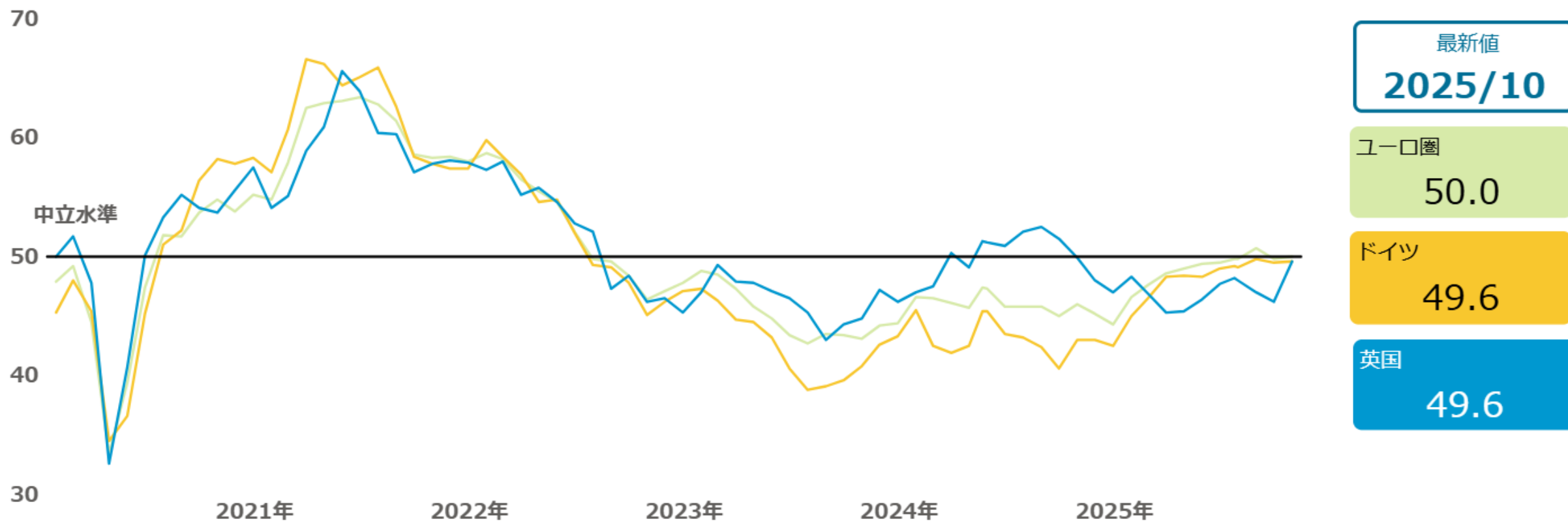


(資料) ユーロ圏：欧州委員会統計局 2025年9月5日公表 (2Q確報)
英国：英国国家統計局 2025年9月30日公表 (2Q確報)

欧州 製造業景況指数 (PMI)

- ・ 2025年10月ユーロ圏の製造業景況指数は、50.0 と前月（49.8）から上昇。
- ・ ドイツの製造業景況指数は、49.6 と前月（49.5）から上昇、英国は 49.6 と前月（46.2）から上昇。

製造業景況指数



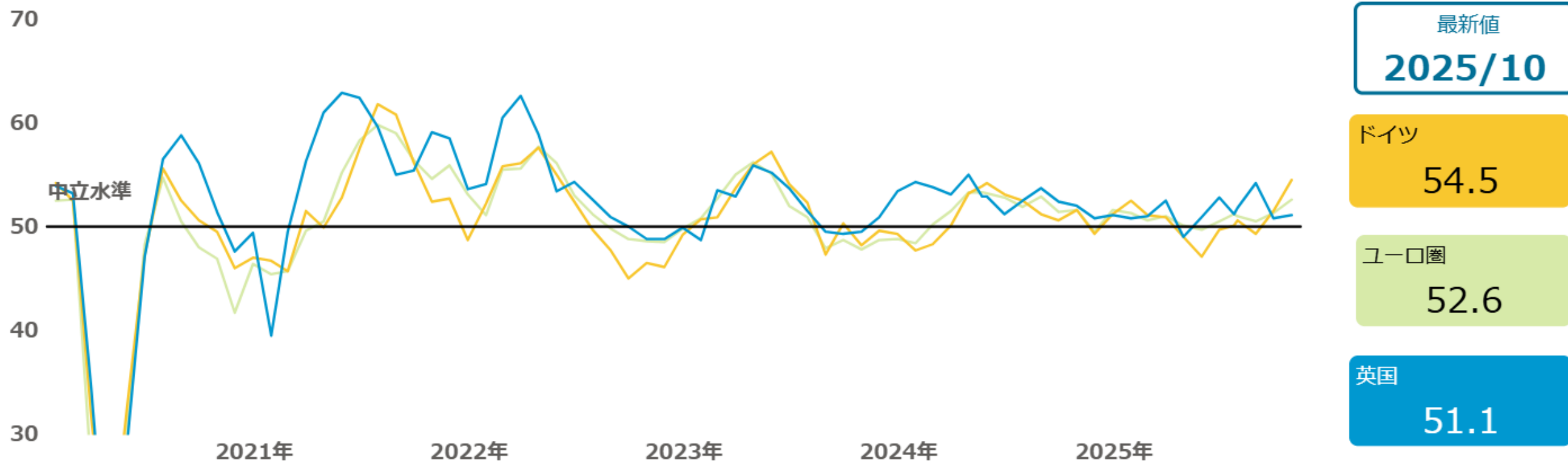
(注) 調査対象は、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン、オランダ、オーストリア、アイルランド、ギリシャの8か国（ユーロ圏の生産の約89%）。

(資料) S&P Global「Markit PMI」2025年10月24日公表（速報値）

欧州 サービス業景況指数 (PMI)

- ・ 2025年10月のユーロ圏のサービス業景況指数は、52.6 と前月（51.3）から上昇。
- ・ ドイツのサービス業景況指数は、54.5 と、前月（51.5）から上昇し、英国は 51.1 と前月（50.8）から上昇。

サービス業景況指数



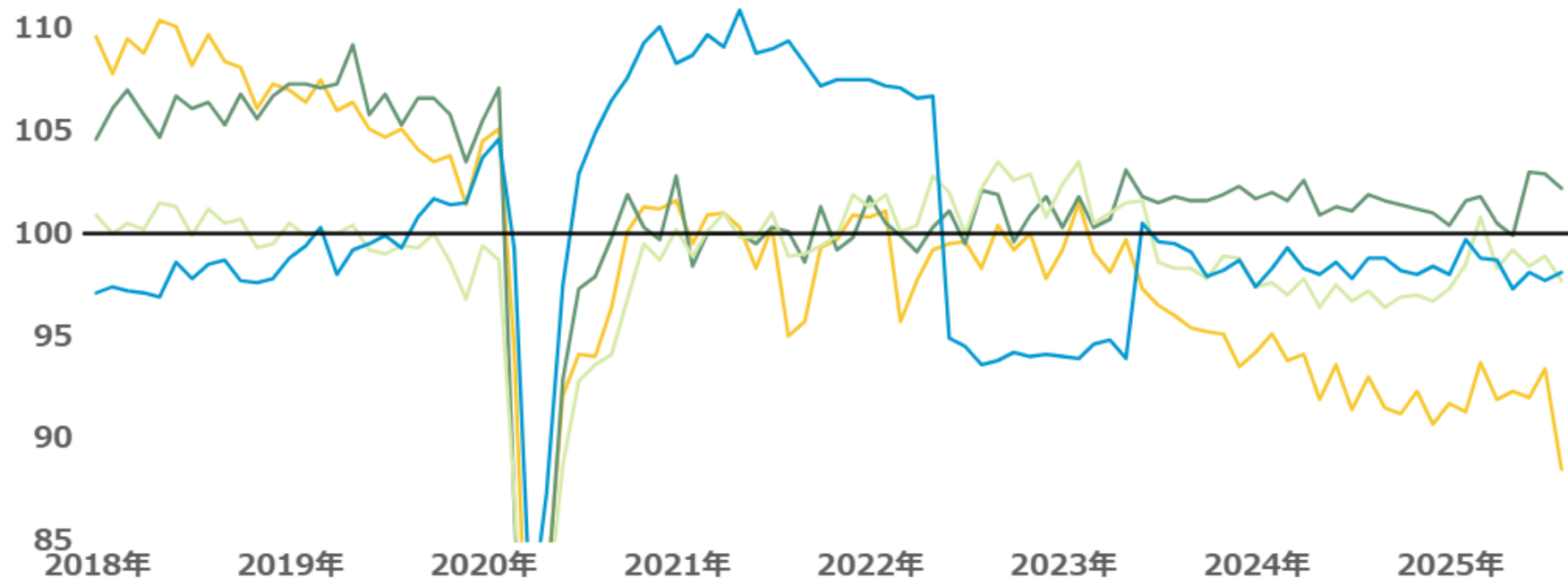
(注) 調査対象は、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン、オランダ、オーストリア、アイルランド、ギリシャの8か国（ユーロ圏の生産の約89%）。
(資料) S&P Global「MarkitPMI」2025年10月24日公表（速報値）

欧州 生産

- ・ 2025年8月のユーロ圏の鉱工業生産指数は前月比 ▲1.2% と低下。
国別で見ると、ドイツは同 ▲5.2% と低下、フランスは同 ▲0.7% と低下。
- ・ 2025年8月の英国の鉱工業生産指数は前月比 0.4% と上昇。

鉱工業生産

115 (ユーロ圏・ドイツ・フランス：2021年=100、英国：2019年=100)



最新値

2025年8月

フランス

102.2

最新値

2025年8月

ユーロ圏

97.7

最新値

2025年8月

ドイツ

88.5

最新値

2025年8月

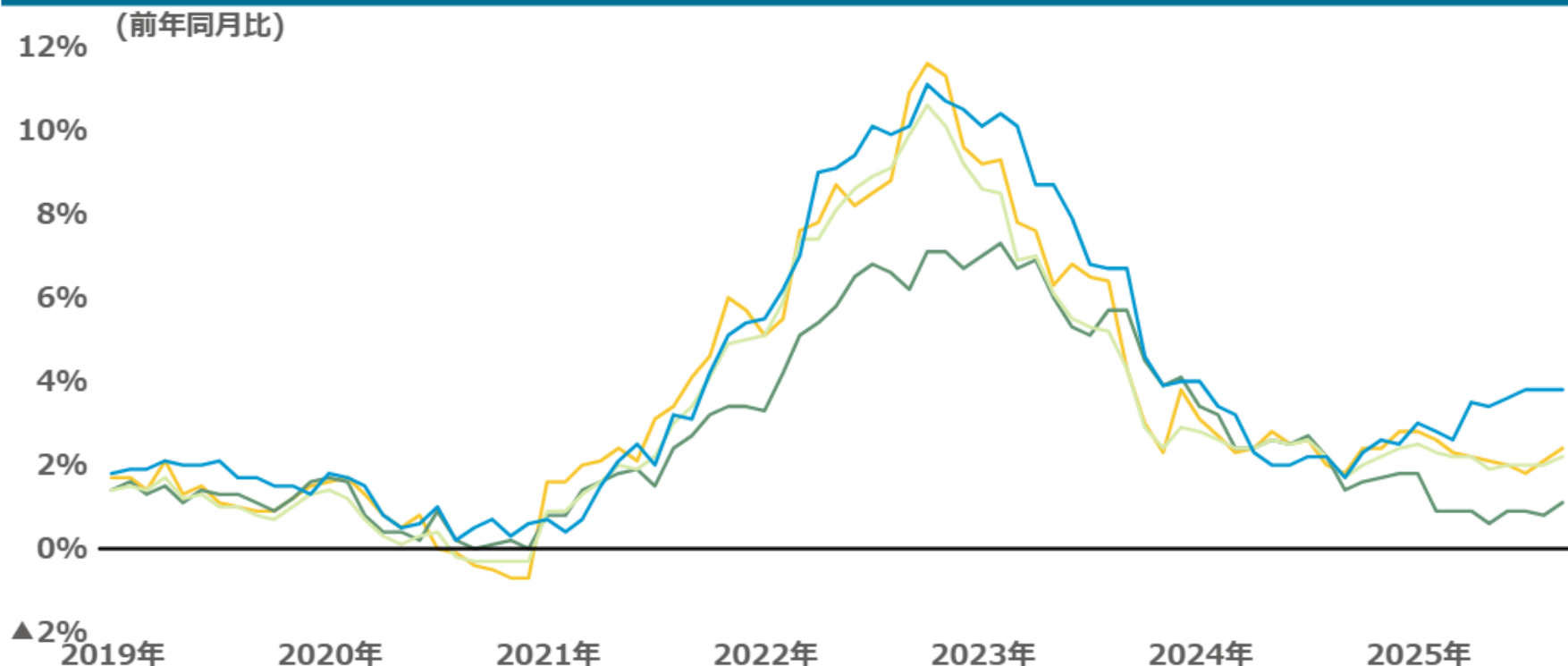
英国

98.1

欧州 物価①

- ・ 2025年9月ユーロ圏の消費者物価（HICP）は、前年同月比 2.2% と、前月（同 2.0%）から上昇。
国別では、ドイツが同 2.4%（前月：同 2.1%）と上昇、フランスが同 1.1%（前月：同 0.8%）と上昇。
- ・ 2025年9月英国の消費者物価（CPI）は、前年同月比 3.8% と、前月（同 3.8%）から横ばい。

消費者物価指数



最新値
2025年9月

ドイツ
2.4%

ユーロ圏
2.2%

フランス
1.1%

最新値
2025年9月

英国
3.8%

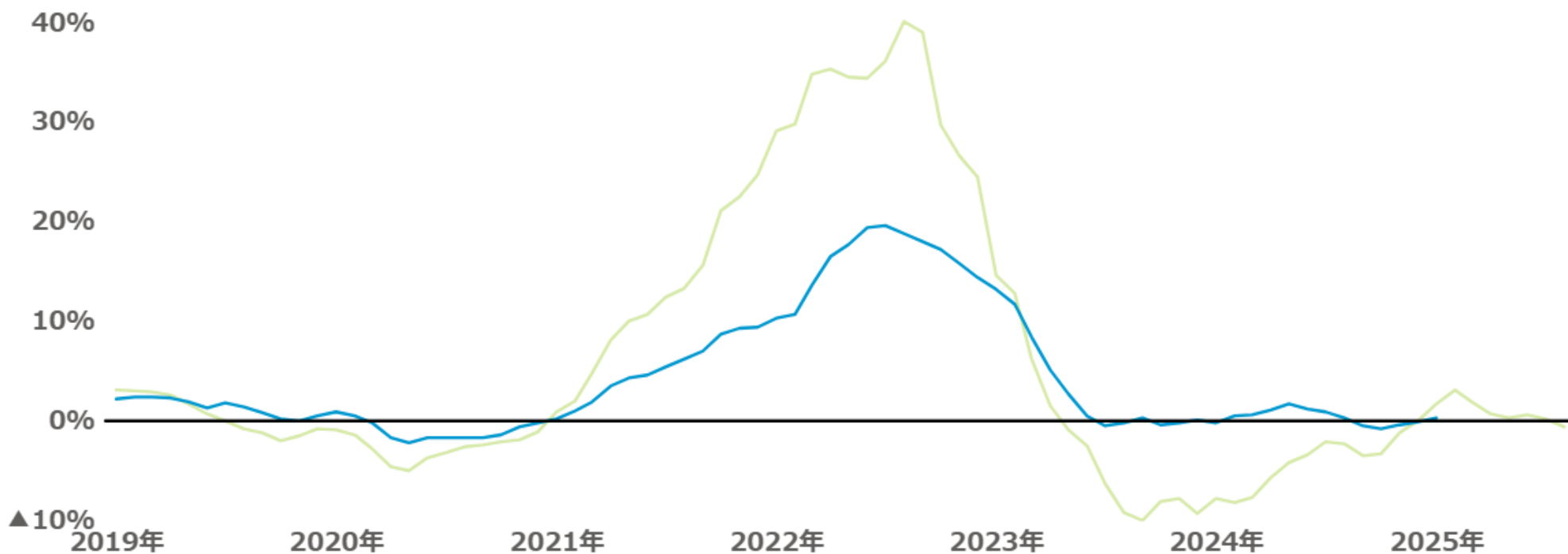
(資料) ユーロ圏・ドイツ・フランス：欧州委員会統計局 2025年10月1日公表
英国：英国国家統計局 2025年10月22日公表

欧州 物価②

- ・ 2025年8月ユーロ圏の企業物価指数は、前年同月比 ▲0.6%（前月：同 0.2%）。
- ・ 2025年1月英国の生産者物価指数（出荷）は、前年同月比 0.3%（前月：同 ▲0.1%）。

企業物価指数

(前年同月比)



最新値

2025年8月

ユーロ圏

▲0.6%

最新値

2025年1月

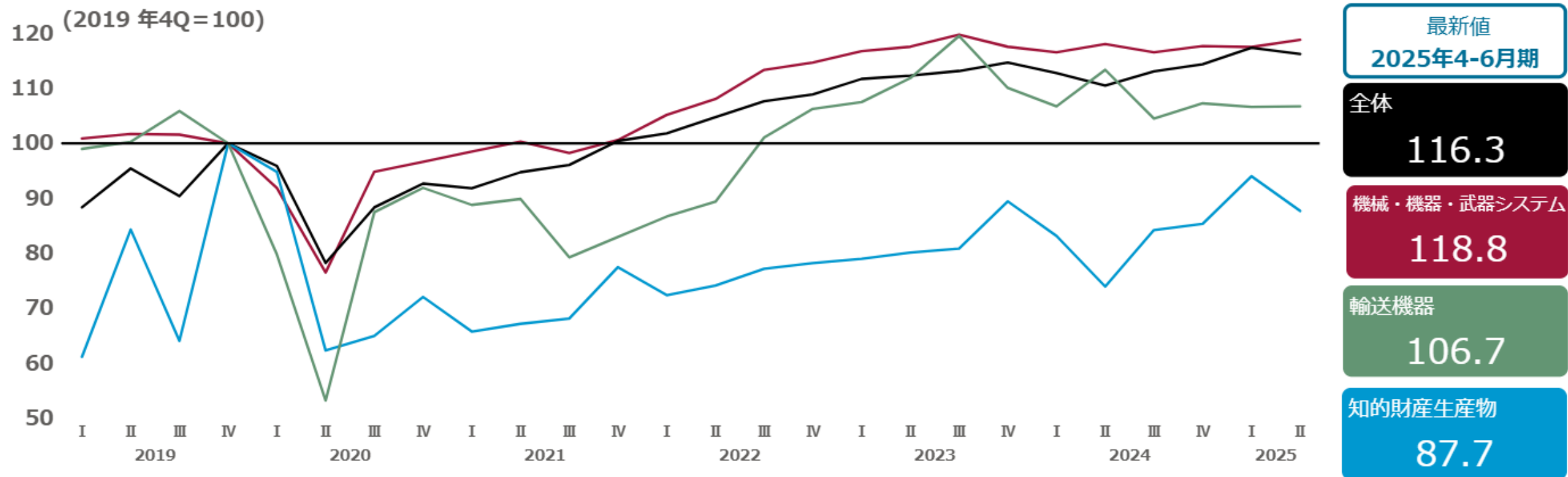
英国

0.3%

欧州 設備投資

- ・ 2025年4-6月期のユーロ圏の設備投資額は、コロナ禍前の2019年10-12月期と比較すると、全体で +16.3%。
- ・ 分野別では、機械・機器・武器システムは+18.8%、輸送機器は+6.7%、知的財産生産物は▲12.3%。

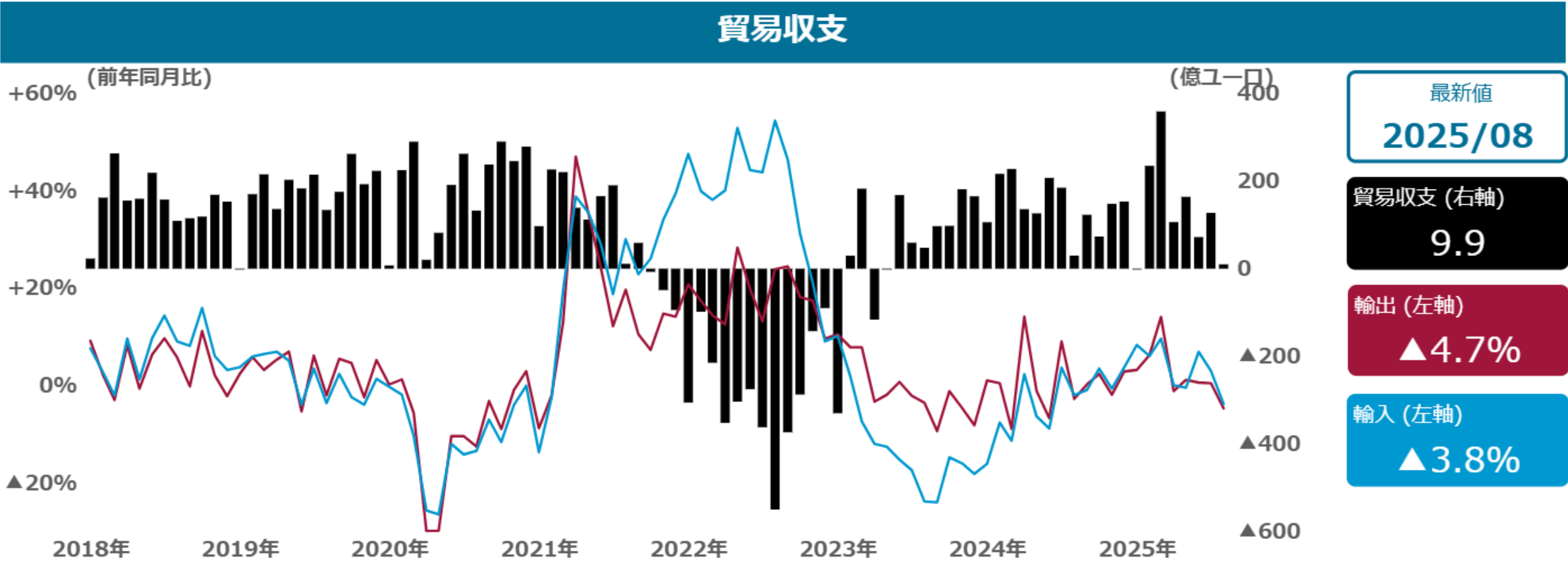
設備投資



(注) 季節調整値
(資料) 欧州委員会統計局 2025年9月5日公表 (2Q確報)

欧州 輸出入

- ・ 2025年8月のユーロ圏の輸出額（2059.3 億ユーロ）は、前年同月比 ▲4.7%、輸入額（2049.5 億ユーロ）は、同 ▲3.8%。
- ・ 貿易収支は 9.9 億ユーロと7か月連続の黒字。

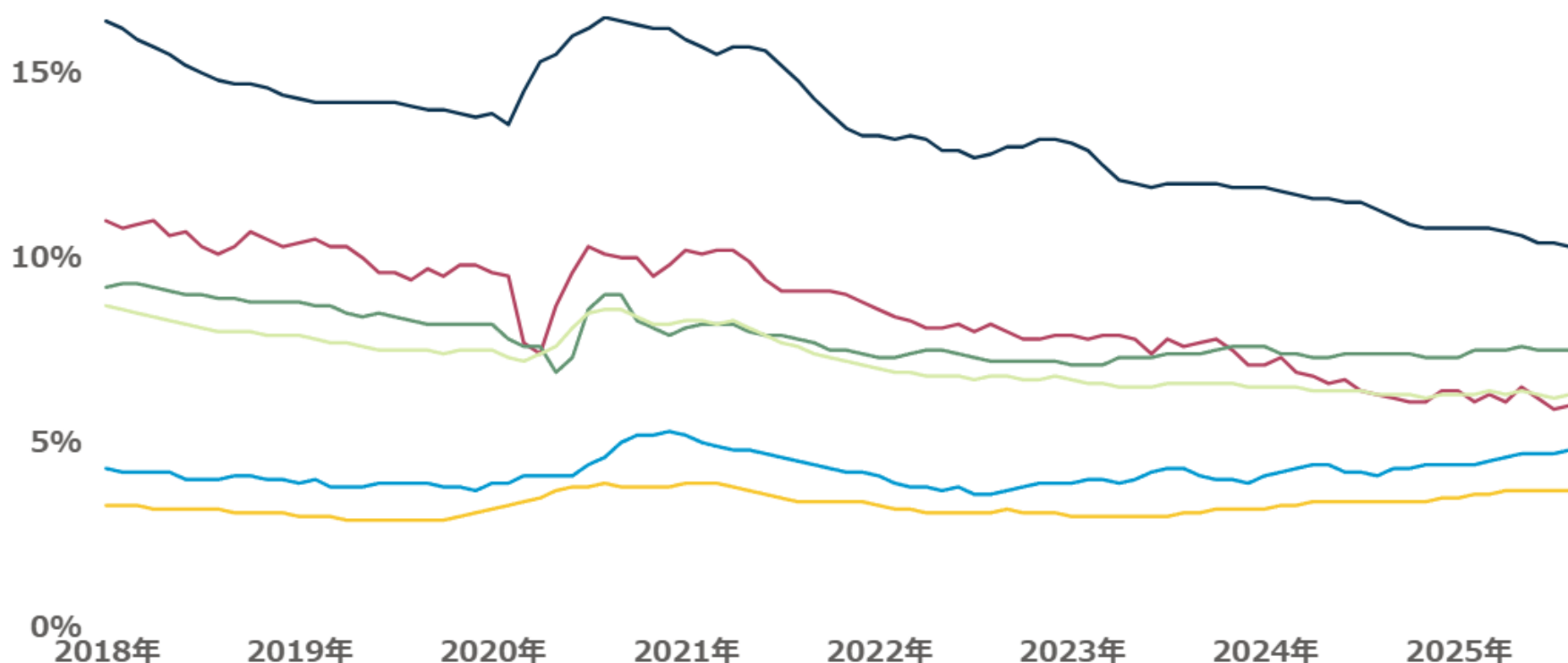


(資料) 欧州委員会統計局 2025年10月16日公表

欧州 雇用

- ・ 2025年8月ユーロ圏の失業率は 6.3%と、前月（6.2%）から上昇。国別では、イタリア（5.9% → 6.0% 、ドイツ（3.7% → 3.7%） 、フランス（7.5% → 7.5%） 、スペイン（10.4% → 10.3%） 。
- ・ 2025年8月英国の失業率は 4.8% と、前月（4.7%）から上昇。

失業率



最新値

2025/08

スペイン

10.3%

フランス

7.5%

イタリア

6.0%

ユーロ圏

6.3%

ドイツ

3.7%

最新値

2025/08

英国

4.8%

(注) 季節調整値、英国は3ヶ月後方移動平均値

(資料) ユーロ圏・ドイツ・フランス・イタリア・スペイン：欧州委員会統計局 2025年10月2日公表 英国：英国国家統計局 2025年10月14日公表